

熊本労災病院 年報 2024年度

KUMAMOTO ROSAI HOSPITAL ANNUAL REPORT 2024



Kumamoto Rosai

独立行政法人労働者健康安全機構

熊本労災病院

Kumamoto Rosai Hospital



理 念

良質で信頼される医療の実践

基本方針

- 1 地域の人々と働く人々に寄り添い、その健康と尊厳を守ります。
- 2 地域医療機関と連携し、急性期医療を担う中核施設として全人的医療に貢献します。
- 3 いつでも受け入れられる救急医療、災害医療を実践します。
- 4 人にやさしく優れた医療人を育成します。
- 5 病院の理念実現のための健全な経営基盤を確立します。



CONTENTS

理念・基本方針	
患者の権利と責務	2

■病院運営状況

院長 松岡 雅雄	4
病院幹部職員紹介	5

■病院概要

病院概要	8	新規導入機器・技術	10
研修・セミナー	9		

■各診療科・部門紹介

呼吸器内科	16	リハビリテーション科	39
消化器内科	17	放射線科	40
脳神経内科	18	麻酔科	41
糖尿病・代謝内科	19	歯科口腔外科	42
小児科	20	病理診断科	43
循環器内科	21	初期臨床研修医	44
心臓血管外科	23	中央手術部	45
消化器外科／一般外科	25	救急部	46
乳腺外科	26	DMAT	47
呼吸器外科	27	医療安全管理室	49
小児外科／移植外科	28	感染制御部	51
脳神経外科	30	地域医療連携部	53
整形外科	31	看護部	54
形成外科	32	薬剤部	56
皮膚科	33	中央リハビリテーション部	57
泌尿器科	34	中央放射線部	60
産婦人科	35	中央検査部	61
耳鼻咽喉科	36	栄養管理部・栄養管理室	64
眼科	38	中央臨床工学部	67

※「スタッフ紹介」「診療体制」については令和7年7月1日現在

■臨床業績

患者数等	70	高度医療	85
疾病構成	75	救急医療	87
院内がん登録データに係る統計	81	地域医療	88

患者の権利と責務

【患者の権利】

- 1 全ての患者さまが良質で安全な医療を平等に受けることができます。
- 2 自身の病気や医療内容について、十分な説明を受けることができます。
また、分からないことがあれば質問をすることができます。
- 3 詳しい説明を受け十分に理解した上で、検査や治療方法を自身で選ぶことができます。
また、当院での治療計画を他院の医師に相談することができます(セカンドオピニオン)。
- 4 医療上得られた個人情報などのプライバシーは、法的あるいは治療上などの正当な要請のある場合を除き、保護されます。
- 5 手続きに則り、自身の医療上の記録や情報の開示を求めることができます。

【子どもの権利】

- 1 人として大切にされ、自分らしく生きる権利
- 2 子どもにとって一番よいこと(子どもの最善の利益)を考えてもらう権利
- 3 安心・安全な環境で生活する権利
- 4 病院などで親や大切な人といっしょにいる権利
- 5 必要なことを教えてもらい、自分の気持ち・希望・意見を伝える権利
- 6 希望どおりにならなかったときに理由を説明してもらう権利
- 7 差別されず、こころやからだを傷つけられない権利
- 8 自分のことを勝手にだれかに言われない権利
- 9 病気のときも遊んだり勉強したりする権利
- 10 訓練を受けた専門的なスタッフから治療とケアを受ける権利
- 11 今だけではなく将来も続けて医療やケアを受ける権利

【患者の責務】

- 1 自身の病状や健康に関する情報を詳しく正確に伝えてください。
- 2 社会的ルールを遵守し、自身と他の患者さまと共に良質な医療を受けることができるよう、病院の規則、職員の指示を守ってください。

令和6年6月改訂

病院運営状況



熊本労災病院



院長挨拶

熊本労災病院 院長

松岡 雅雄

2024年の年報をお届けするにあたり、皆様へ当院の近況をご報告申し上げます。

かねてより進めておりました「高度医療・災害対応棟」の建設につきましては、昨今の建設資材高騰や人材不足の影響により工期の遅れが生じておりましたが、2026年2月の竣工、同年度早期の本格稼働を目指し、現在は順調に工事が進んでおります。

新棟に先駆けて導入いたしました手術支援ロボット「hinotori（ヒノトリ）」は多くの実績を上げており、大腸がん、肺がん、前立腺がんの手術においてその真価を発揮しております。また、ハイブリッド手術室の設置に伴い、近年需要が高まる不整脈治療（カテーテルアブレーション）がより効率的に実施可能となりました。当院では心筋への影響が少なく安全性の高い「パルスフィールドアブレーション」も導入しております。さらに、早期乳がんに対するラジオ波焼灼療法（RFA）も順調に症例数を伸ばしています。「切らない乳がん治療」である本療法は、患者様への身体的負担が少ない点が大きなメリットです。現在、日本人女性の9人に1人が乳がん罹患すると予測される中、早期発見と適切な治療による完治を目指し、近隣自治体とも連携して検診の普及啓発に一層尽力してまいります。

診療体制においては、低侵襲手術の推進や早期リハビリテーション、周術期口腔ケアの充実により合併症を予防し、「早期の社会復帰・在宅復帰」を目標としています。平均在院日数も短縮傾向にあり、2024年は13.4日、2025年には現時点で12.5日と、前年に比べ約1日の短縮を実現いたしました。少子高齢化が進む中、当

院も社会の変化に対応した医療提供体制を構築してまいります。

地域医療の課題である若手医師の確保についても、当院は臨床研修に注力しており、幸いにも多くの研修医が集まる活気ある病院となっております。さらに熊本県内の臨床研修病院で集まり「熊本臨床研修アライアンス」を組織しました。熊本県や熊本大学とも協力し、県全体の臨床研修の質向上と専攻医数の増加を目指して活動を開始いたしました。将来の熊本の医療のあるべき姿を見据え、人材育成にも尽力いたします。

医療機関の赤字が大きなニュースとなっていますが、日本の医療制度は世界に誇る素晴らしいもので国民は大きな恩恵を受けてきました。我々は、この医療制度を時代に合ったものに変え次世代のために継続する必要があります。日本人には、それを行うことが出来る資質を備えています。2025年には二人の日本人がノーベル賞を受賞するという嬉しいニュースが届きました。坂口志文先生が生理学・医学賞を、北川進先生が化学賞を受賞されます。私が京都大学に勤務していた時に坂口志文先生とは共同研究をしており、親しくお付き合いさせて頂きました。坂口先生は制御性Tリンパ球を発見し、一貫して研究されており、その研究成果は臨床現場での応用段階に入り、多くの難病治療への光となっています。坂口先生のような偉大な研究者の姿勢に学び、私たちも日々の診療に真摯に向き合い、最新の治療法を通じて地域の皆様の健康維持に貢献してまいります。

今後とも、熊本労災病院への変わらぬご指導、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

病院幹部職員紹介

■院長



松岡 雅雄

■副院長



池田 天史
(医事業務、救急・災害医療、機器整備、
施設基準、施設整備等改築、
医師事務補助者等人事管理 等)



松村 敏幸
(医療安全、倫理、教育研修、
労災疾病、広報誌編集 等)



森山 周二
(地域連携、薬事、治験 等)

■看護部長



川上 雅美

■事務局長



福間 雄介

病院概要



病院概要

(令和7年7月1日現在)

病院概要

名 称	独立行政法人労働者健康安全機構 熊本労災病院	
所 在 地	〒866-8533 熊本県八代市竹原町1670番地	
電 話 番 号	TEL:0965-33-4151(代表) FAX:0965-32-4405(代表)	
開 設 承 認	昭和29年2月8日	
開 設 者	独立行政法人労働者健康安全機構 理事長 大西 洋英	
管 理 者	院長 松岡 雅雄	
病 床 数	410床	
職 員 数	医師100名(うち基幹型研修医14名)、看護職438名、医療職117名、事務職78名、その他22名	
診 療 科 (26診療科)	内科、呼吸器内科、消化器内科、脳神経内科、糖尿病・代謝内科、精神科、小児科、循環器内科、心臓血管外科、外科、消化器外科、乳腺外科、呼吸器外科、小児外科、整形外科、形成外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、耳鼻咽喉科、眼科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、歯科口腔外科、病理診断科	
認 定 施 設	指 定・ 認 定 事 項	<p>がん診療連携拠点病院(国指定) 地域災害拠点病院(熊本DMAT指定病院) 救急告示病院(二次救急医療機関) 臨床研修指定病院 地域医療支援病院 脳卒中急性期拠点医療機関 心血管疾患急性期拠点病院 心血管疾患回復期医療機関 急性心筋梗塞拠点病院 地域周産期中核病院(地域新生児中核病院)</p> <p>指定小児慢性特定疾病医療機関 熊本県地域医療拠点病院 難病指定医療機関 在宅療養後方支援病院 小児初期救急医療病院 日本医療機能評価機構認定施設(3rdG: Ver.2.0) 紹介受診重点医療機関 NPO法人卒後臨床研修評価機構(JCEP)による認定 脊椎脊髄外科専門医基幹研修施設</p>
	各 種 学 会 施 設 認 定	<p>日本内科学会認定教育施設 日本呼吸器学会認定施設 日本消化器内視鏡学会指導施設 日本消化器病学会専門医認定施設 日本肝臓学会認定施設 日本糖尿病学会認定教育施設Ⅰ 日本循環器学会認定循環器専門医研修施設 日本心血管インターベンション治療学会認定研修施設 日本不整脈心電学会認定不整脈専門医研修施設 浅大腿動脈ステントグラフト実施施設 日本外科学会外科専門医制度修練施設 日本がん治療認定医機構認定研修施設 NCD参加施設 日本消化器外科学会専門医修練施設 日本乳癌学会認定施設 呼吸器外科専門医合同委員会認定関連施設 日本呼吸器内視鏡学会認定施設 日本胸部外科学会教育施設 胸部ステントグラフト実施施設 腹部ステントグラフト実施施設 下肢静脈瘤血管内焼灼術実施施設 日本整形外科学会専門医研修施設 日本脳神経外科学会連携施設 日本脳卒中学会一次脳卒中センター 日本脳ドック学会認定施設</p> <p>日本皮膚科学会認定専門医制度教育研修施設 日本泌尿器科学会認定専門医教育施設 日本周産期・新生児医学会母体・胎児認定施設(補完施設) 日本産科婦人科学会専門医研修連携施設 日本眼科学会専門医制度研修施設 日本耳鼻咽喉科学会専門医研修施設 日本気管食道科学会専門医研修施設 日本医学放射線学会専門医修練機関認定施設 マンモグラフィ検診施設画像認定施設 日本麻酔科学会認定施設 日本病理学会研修認定施設 日本臨床細胞学会教育研修施設 日本臨床栄養代謝学会NST稼働施設 日本栄養療法推進協議会NST稼働施設 熊本県認定肝臓病医療支援システム指定高次専門施設 認定臨床微生物検査技師制度協議会研修施設 日本理学療法士協会生涯学習制度臨床指導施設 日本小児外科学会教育関連施設B 日本胃癌学会認定施設 日本専門医機構認定集中治療科研修協力施設 一般社団法人 日本消化器内視鏡学会指導施設 日本神経学会専門医教育関連施設認定 ラジオ波焼灼術(RFA) 日本乳癌学会承認施設 椎間板酵素注入療法実施可能施設</p>
	そ の 他	脳死下臓器提供が可能な施設
施 設 概 要	敷地面積：26,681.86㎡ 延床面積：30,193.10㎡	
駐 車 台 数	614台	

令和6年度 研修・セミナー

開催日	内 容
4月26日	地域医療連携の会
5月23日	災害医療研修(災害診療総論)
5月25日	市民公開講座「糖尿病ってどんな病気?」
6月 4日	災害(トリアージ)研修
7月18日	血液疾患トレーニングセミナー
8月17日	緩和ケア講演会
9月 4日	乳がん講演会
9月18日	院内感染対策研修会
9月21日	緩和ケア県民公開講座
10月 4日	適正使用「糸結び」「縫合」Hands-onセミナー
11月25日	防火防災訓練
1月22日	医療マネジメント研修
2月 1日	大規模災害訓練
2月22日	市民公開講座「歯科口腔外科って何だろう?」
3月17日	感染研修会



地域医療連携の会



災害医療研修(トリアージ)



適正使用「糸結び」「縫合」Hands-onセミナー



大規模災害訓練



市民公開講座「歯科口腔外科って何だろう?」



感染研修会

熊本労災病院は
国産手術支援ロボット

hinotori

ヒノトリ

を導入しました

 **hinotori**™



独立行政法人労働者健康安全機構

熊本労災病院

Kumamoto Rosai Hospital

“hinotori”は、日本初の国産手術支援ロボット。
熊本労災病院では、“hinotori”を熊本県で初めて
導入しました。
今年度より大腸がん、前立腺がん、肺がんなどの
手術に使用しています。

◇期待されるメリット



患者さんの負担軽減

傷口が小さく、回復が早くなります



安全性の向上

手ブレ補正、高解像度カメラにより
大きな視野を確保します



より精密な手術

医師の手の動きを忠実に再現します



日本人に適した設計

日本の病院環境、医師の操作方法に
最適化されています

【医療機関の先生方へ】

患者さんのご紹介・ロボット手術に
関するご相談は、お気軽に
ご連絡ください！

お問い合わせ

熊本労災病院 地域医療連携室

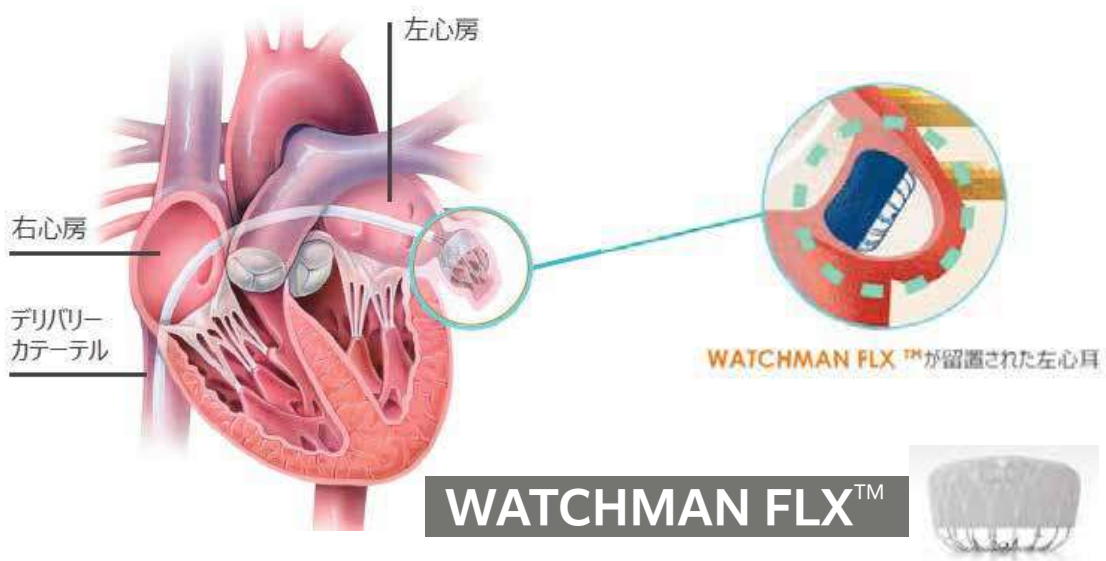
〒866-8533 熊本県八代市竹原町1670

TEL : 0965-33-4151 (代表)



熊本労災病院は2024年度より 左心耳閉鎖システム(WATCHMAN)を導入しました -- 県南初／熊本県内において3拠点目 --

WATCHMANは、長期間の経口抗凝固薬(OAC)が服用できない場合の代替療法として、ワルファリンと同程度に脳卒中リスクを低減させ、ワルファリンの長期服用を中止させることができます



適応患者

- ・HAS-BLEDスコアが3以上の方
- ・転倒にともなう外傷に対して治療を必要とした既往が複数回ある方
- ・びまん性脳アミロイド血管症の既往のある方
- ・抗血小板薬の2剤以上の併用が長期(1年以上)にわたって必要な方
- ・出血学術研究協議会(BARC)のタイプ3に該当する大出血の既往を有する方

治療の流れ・有効性・
安全性等については
コチラ
(Boston Scientific 社
公式サイト)



熊本県内3拠点目

循環器内科、心臓血管外科、麻酔科、カテ室スタッフ
(看護師、放射線技師、臨床工学技師)が連携し、万全
の体制で実施します



熊本労災病院

乳腺センター のご紹介

WE TAKE CARE OF
YOUR HEALTH



最新の医療技術と専門性の高いスタッフが一丸となって、
患者様に質の高い医療を提供しています。
地域の皆様に信頼される医療機関を目指し実践しています。

乳腺専門医が在籍



県内では大学病院
及び当院のみが
承認施設です

豊富な経験と専門知識を持つ**日本乳癌学会 乳腺
専門医**が在籍しています。病状に応じた最適な
治療プランを提案し、サポートします。



女性ならではの
細やかさや配慮で
安心です

ラジオ波焼灼療法

負担の少ない乳がん治療を提供しています。
ラジオ波でがん細胞を効果的に焼灼し、正常
組織への影響を最小限に抑えます。



乳がん検診

熊本労災病院における乳がん検診
(マンモグラフィー・超音波検査)は
全て**女性技師**が行っています。

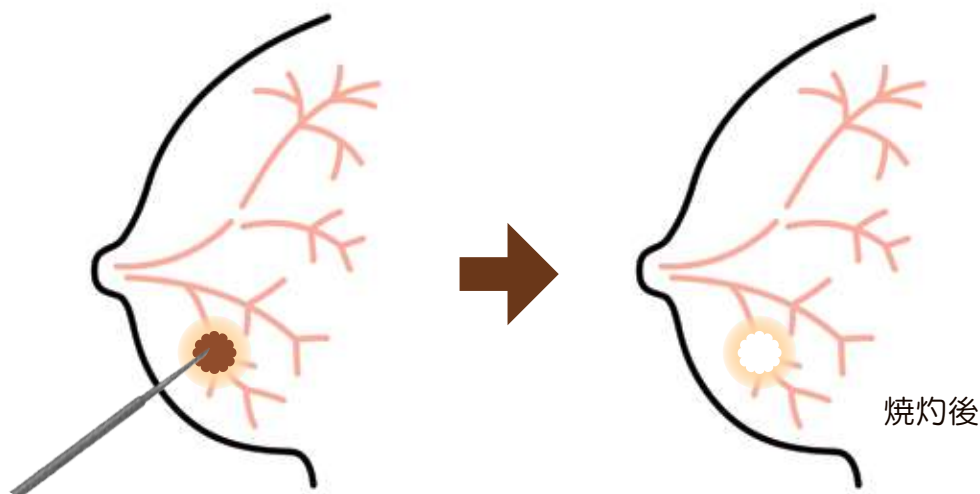
多職種連携によるチーム医療

多職種による**チーム医療**を実践。医師、
看護師、薬剤師、栄養士、リハビリスタッフ
などが一体となり、治療とケアを総合的に
サポートします。質の高い医療サービスを
提供いたします。



熊本労災病院 乳腺センター
0965-33-4151 (病院代表)

ラジオ波焼灼療法（RFA）



**切らない
乳がん治療！**

**早期乳がん
に対応！**

乳がん検診で早期発見

**所要時間
約10分**

**日本乳癌学会
承認施設**

十分な知識と経験がある医師と
治療に係る体制が整った医療機関

**保険適用で
安心治療**

早期乳癌ラジオ波焼灼療法 日本乳癌学会承認施設（九州）

【福岡県】 北九州市立医療センター、久留米大学病院、白十字病院

【熊本県】 熊本大学病院、熊本労災病院 ★

【大分県】 大分県立病院

【鹿児島県】 相良病院

https://www.jbcs.gr.jp/modules/citizens/index.php?content_id=1（日本乳癌学会 ホームページより）

**乳がん、乳腺についてどんなことでもお気軽に
ご相談ください。お待ちしております。**

熊本労災病院 乳腺センター 0965-33-4151（病院代表）

各診療科・部門紹介



呼吸器内科

スタッフ紹介

呼吸器内科部長
(兼アスベスト疾患センター長、
兼感染制御部長)

安道 誠

院長補佐
第二呼吸器内科部長

山根 宏美

腫瘍内科部長
(兼がん総合診療センター長)
(兼化学療法副センター長)

丸山 広高

呼吸器内科副部長

木村 俊貴

呼吸器内科医師

泉 拓希

呼吸器内科医師

五江 潤 景明

呼吸器内科医師

田中 愛美

地域活動の実績

医師会や自治体等の公的委員

- 地方じん肺審査医 安道 誠、山根宏美
- 県南結核審査会委員 安道 誠

学会・講演会発表等

- 学 会 名 第347回日本内科学会九州地方会
日 程・会 場 令和6年11月17日、熊本県医師会館
発 表 者 塩見太郎、本庄花織、川口紘矢、中山 剛、
鍬崎恵里子、丸山広高、山根宏美、柴田英
克、安道 誠
題 名 胸腔鏡下生検で診断に至った後縦隔髄外
造血巣の1例

診療実績

(1) 患者数

入院患者数	新患者数	1,286人
	延患者数	22,446人(61.5人/日)
外来患者数	新患者数	2,474人
	延患者数	12,953人(53.3人/日)

(2) 検査数

気管支鏡検査数		272件
再掲	TBLB/TBB	150件
	BAL	64件
CTガイド下肺生検		13例

消化器内科

スタッフ紹介

消化器内科部長
佐々木 雅人

内視鏡科部長
千代永 卓

消化器内科副部長
小森田 駿介

消化器内科医師
山岡 哲秀

消化器内科医師
安倍 悠乃

消化器内科医師
小山田 侑生

消化器内科医師
犬童 遼太

診療実績

患者数

入院患者数	新患者数	1,491人
	延患者数	16,090人(44.1人/日)
外来患者数	新患者数	1,751人
	延患者数	15,215人(62.6人/日)

手術(内視鏡)件数

症 例	件数
食道ESD	5件
胃ESD	26件
EIS/EVL	7/17件
大腸EMR/ポリペクトミー	282件
大腸ESD	14件
胃ろう造設術	24件

検査/治療実績

症 例	件数
上部内視鏡検査	2,631件
下部内視鏡検査	1,445件
ERCP	330件
EUS	299件
EUS-FNA	22件
カプセル内視鏡	3件
小腸内視鏡	5件

超音波検査/治療件数

検 査	件数
腹部超音波	4,294件
腹部造影超音波	25件
肝生検	19件
PTCD/PTGBD	4件
経皮的RFA/PEIT	2件

学会、研究会

- 学会等名 第60回日本肝臓学会総会
日程・会場 令和6年6月13日～14日、熊本城ホール
発表者 安倍悠乃
題 名 青年期の肝芽腫の1例
- 学会等名 市民公開講座
日程・会場 令和6年7月28日、熊本労災病院 大講義室
発表者 佐々木雅人
題 名 肝がんゼロを目指して
- 学会等名 第118回日本消化器内視鏡学会九州支部例会
日程・会場 令和6年11月15日、鹿児島市
発表者 千代永卓(肝胆膵領域座長)
- 学会等名 第23回九州肝癌治療研究会
日程・会場 令和6年7月20日、博多JR
発表者 佐々木雅人
題 名 当院での肝癌治療の現状、LEN-局所症例
- 学会等名 第60回日本肝臓学会総会
日程・会場 令和6年6月13日～14日、熊本城ホール
発表者 佐々木雅人
題 名 当院におけるC型肝炎23年の軌跡 mini-oral
- 学会等名 天草地区肝臓疾患カンファレンス
日程・会場 令和6年4月19日、天草サンタカミングホテル
発表者 佐々木雅人
題 名 八代地区におけるC型肝炎治療について～当院における23年の治療から見たもの
- 学会等名 八代薬剤師会学術研修会
日程・会場 令和6年10月24日、桜十字ホールやつしろ
発表者 千代永卓
題 名 C型肝炎治療と消化器疾患について～胆膵疾患を中心に～
- 学会等名 第60回日本肝臓学会総会
日程・会場 令和6年6月13日～14日、熊本城ホール
発表者 佐々木雅人(研修医・専攻医・医学生ポスターセッション座長)

脳神経内科

スタッフ紹介

脳神経内科部長

原 靖幸

脳神経内科医師

松尾 淳一

診療実績

患者数

入院患者数	新患者数	294人
	延患者数	6,269人(17.2人/日)
外来患者数	新患者数	834人
	延患者数	4,432人(18.2人/日)

学会・講演会発表等

- 開催名 第244回日本神経学会九州地方会
日程・会場 令和6年6月、沖縄
発表者 松尾淳一
題名 抗NMDAR脳炎との鑑別を要した橋本脳症の1例
- 開催名 第40回日本脳神経血管内治療学会学術総会
日程・会場 令和6年11月、熊本
発表者 松尾淳一
題名 両側主幹動脈閉塞に対して機械的血栓除去術を施行し良好な転帰を得た1例
- 開催名 第348回日本内科学会九州地方会
日程・会場 令和7年1月、福岡
発表者 富士登璃子
題名 胸腺腫を合併した抗amphiphysin抗体陽性の傍腫瘍神経症候群の1例
- 開催名 第一三共社内講演会
日程・会場 令和6年9月、八代
発表者 原 靖幸
題名 頭痛難民を救え!頭痛外来の挑戦
- 開催名 大塚製薬社内講演会
日程・会場 令和6年10月、八代
発表者 原 靖幸
題名 頭痛難民を救え!頭痛外来の挑戦
- 開催名 協和キリン社内講演会
日程・会場 令和6年11月、熊本

発表者 原 靖幸

題名 八代医療圏におけるパーキンソン病診療

- 開催名 八代薬剤師会学術講演会

日程・会場 令和6年12月、八代

発表者 原 靖幸

題名 多発性硬化症・視神経脊髄炎を知る

- 開催名 八代市郡学術講演会

日程・会場 令和7年1月、八代

発表者 原 靖幸

題名 八代医療圏におけるパーキンソン病診療

- 開催名 熊本県頭痛の日講演会

日程・会場 令和7年2月、熊本

発表者 原 靖幸

題名 頭痛外来の挑戦 ～八代の頭痛難民を救いたい～

論文発表

- 雑誌名 Intern Med Advance Publication
DOI: 10.2169/internalmedicine.5528-25
発表者 Matsuo J, Namitome S, Hara Y, Terasaki T, Nakajima M, Ueda M.
題名 Auto immune glial fibrillary acidic protein astrocytopathy coexistent with positivity for anti-NH2-terminal of α -enolase antibodies: A case report.

糖尿病・代謝内科

スタッフ紹介

糖尿病・代謝内科部長
(兼栄養管理部長)

金子 健吾

第二糖尿病・代謝内科部長

岩下 晋輔

糖尿病・代謝内科医師

吉田 知史

糖尿病・代謝内科医師

石内 実紗

診療実績

患者数

入院患者数	新患者数	217人
	延患者数	3,420人(9.4人／日)
外来患者数	新患者数	712人
	延患者数	8,521人(35.1人／日)

検査数

検 査	件数
甲状腺超音波検査	457件
甲状腺穿刺吸引細胞診	16件

地域活動の実績

毎年11月14日を含む1週間は糖尿病週間となっており、当院でもコロナ禍以前は講演会など対面で、それ以降はポスター掲示などのイベントを行なっています。

学会・講演会発表等

- 学 会 名 第62回日本糖尿病学会九州地方会
日程・会場 令和6年10月25日(金)・26日(土)、福岡県福岡市
発 表 者 今井佑衣子、吉田知史、岩下晋輔、金子健吾
題 名 周産期にCGMによって良好な血糖管理を得られた1型糖尿病の1例
- 学 会 名 第62回日本糖尿病学会九州地方会
日程・会場 令和6年10月25日(金)・26日(土)、福岡県福岡市

発 表 者 吉田知史、今井佑衣子、岩下晋輔、金子健吾

題 名 血糖推移の改善とともにCA19-9異常高値の改善が得られた2型糖尿病の一例

■ 学 会 名 第62回日本糖尿病学会九州地方会

日程・会場 令和6年10月25日(金)・26日(土)、福岡県福岡市

発 表 者 中島璃沙(薬剤師)、今井佑衣子、吉田知史、岩下晋輔、金子健吾

題 名 サクビトリルバルサルタンによる尿中C-ペプチドへの影響についての検討

論文発表

■ 雑 誌 名 日本糖尿病学会 学会誌「糖尿病」
67(10) 459-466, 2024

発 表 者 浜田英明¹⁾²⁾、岩下晋輔¹⁾、梅田美結³⁾、古川祥太郎³⁾、金子健吾¹⁾、土井英樹³⁾、森山周二⁴⁾、下田誠也⁵⁾、西田健朗²⁾、荒木栄一⁶⁾⁷⁾

熊本労災病院糖尿病・代謝内科¹⁾、熊本中央病院糖尿病・内分泌・代謝内科²⁾、熊本労災病院循環器内科³⁾、熊本労災病院心臓血管外科⁴⁾、熊本県立大学環境共生学部食健康環境学専攻臨床病態代謝学⁵⁾、菊池郡市医師会立病院⁶⁾、熊本保健科学大学健康・スポーツ教育研究センター⁷⁾

題 名 糖尿病性ケトアシドーシスに偶発性低体温症、たこつぼ型心筋症を併発し救命した劇症1型糖尿病の1例

小児科

スタッフ紹介

小児科部長

吉牟田 純一郎

小児科副部長

松石 芽衣

小児科医師

岩本 直樹

小児科医師(非常勤)

永沼 節子

診療実績

患者数

入院患者数	新患者数	278人
	延患者数	1,065人(2.9人／日)
外来患者数	新患者数	1,550人
	延患者数	5,216人(21.5人／日)

循環器内科

スタッフ紹介

副院長
松村 敏幸

循環器内科部長
(兼血管内科部長)
土井 英樹

第二循環器内科部長
(兼心臓リハビリテーション部長)
阿部 浩二

第三循環器内科部長
川上 和伸

循環器内科副部長
古川 祥太郎

循環器内科副部長
満瀬 達郎

循環器内科副部長
小森田 貴史

循環器内科医師
石丸 雄大

診療実績

患者数

入院患者数	新患者数	987人
	延患者数	11,076人(30.3人/日)
外来患者数	新患者数	1,356人
	延患者数	11,020人(45.3人/日)

治療実績

症 例	件数
冠動脈インターベンション	231件
末梢血管インターベンション	111件
カテーテル焼灼術	179件

症 例	件数
永久ペースメーカー移植術(新規・交換)	75件
リードレスペースメーカー留置術	5件
植込み型除細動器移植術(新規・交換)	5件
両室ペーシング＝心臓再同期療法(CRT+CRTD、新規・交換)	4件
心エコー	7,644件
血管エコー	2,889件
経食道心エコー	84件

学会・講演会発表等

国内学会

- 学 会 名 第37回日本心血管インターベンション治療学会九州・沖縄地方会
日程・会場 令和6年8月23日、佐賀県佐賀市
発 表 者 ○古川祥太郎、小林貴大、小森田貴史、満瀬達郎、川上和伸、阿部浩二、土井英樹、松村敏幸
題 名 浅大腿動脈病変の治療中に血管損傷を認め、Viabahnを留置するも止血に難渋した1例
- 学 会 名 第38回日本心血管インターベンション治療学会九州・沖縄地方会
日程・会場 令和7年1月12日、熊本県熊本市
発 表 者 ○古川祥太郎、小森田貴史、満瀬達郎、川上和伸、阿部浩二、土井英樹、松村敏幸
題 名 総大腿動脈に高度狭窄を伴う総腸骨動脈領域

講演会

- 開 催 名 第2回脂質Expert Meeting in 熊本
日程・会場 令和6年4月15日、熊本+WEB
発 表 者 小森田貴史
題 名 当院でレクビオを導入した一例
- 開 催 名 九州PTX研究会
日程・会場 令和6年5月24日、福岡
発 表 者 土井英樹
題 名 Trends in EVT for F-P lesion in our hospital after 2021
- 開 催 名 九州PTX研究会
日程・会場 令和6年5月24日、福岡
発 表 者 満瀬達郎
題 名 医原性SFA閉塞の一例
- 開 催 名 Rheocana Summit
日程・会場 令和6年6月15日、福岡+WEB

循環器内科

発表者 古川祥太郎

題名 no responderでも治療を諦めないno
option CLTI治療戦略

■ 開催名 虚血性心疾患の再発予防にむけて

日程・会場 令和6年6月20日、WEB

発表者 小森田貴史

題名 当院でのレクビオ処方経験から

■ 開催名 EVT Modality Lecture

日程・会場 令和6年8月5日、福岡

発表者 土井英樹

題名 How to use Cineangiography
system for EVT

■ 開催名 熊本県南部地区循環器治療セミナー

日程・会場 令和6年8月8日、人吉

発表者 川上和伸

題名 ペーシング誘発性心筋症の予防と対策

■ 開催名 第15回熊本心血管総合カンファレンス

日程・会場 令和7年2月15日、熊本

発表者 福永怜央、満瀬達郎

題名 VF ROSC後に判明した心筋症の1例

■ 開催名 西日本EVT研究会

日程・会場 令和7年2月19日、Web

発表者 古川祥太郎

題名 アクセスサイト、治療戦略に悩んだCLTI
の一例

■ 開催名 災害医療セミナー

日程・会場 令和7年3月6日、千葉成田

発表者 土井英樹

題名 地震の体験から再考する静脈血栓塞栓症
の診断と治療～最新のトピックも加えて～

心臓血管外科

スタッフ紹介

副院長
(兼心臓血管外科部長)

森山 周二

心臓血管外科医師

定永 達明

心臓血管外科医師

井上 恵二郎

診療実績

患者数

入院患者数	新患者数	94人
	延患者数	2,633人(7.2人/日))
外来患者数	新患者数	171人
	延患者数	1,317人(5.4人/日)

治療実績

症 例	件数
冠動脈手術	12件
弁膜症手術	17件
単弁手術	10件
連弁膜症手術	7件
(Maze 手術併施)	4件
その他の心臓手術	4件
大動脈瘤手術	36件
胸部大動脈瘤	13件
開胸手術	10件
ステント手術(TEVAR)	3件
腹部大動脈瘤	23件
開腹手術	7件
ステント手術(EVAR)	16件
急性大動脈解離手術	7件
(上記のうち人工心肺使用手術)	6件
末梢動脈手術	4件
下肢静脈瘤手術	14件
(上記のうちLaser手術)	13件

症 例

件数

その他の手術	16件
計	107件

学会・講演会発表等

- 学 会 名 令和6年度熊本大学心臓血管外科同門会
研究発表会
日程・会場 令和6年5月、熊本県熊本市
発 表 者 定永達明、森山周二、福井寿啓
演 題 名 急性重症大動脈弁閉鎖不全症を呈した限
局性大動脈解離の1例
- 学 会 名 第198回熊本外科集談会
日程・会場 令和6年9月、熊本県熊本市
発 表 者 定永達明、森山周二、高木 淳、福井寿啓
演 題 名 急性重症大動脈弁閉鎖不全症を呈した限
局性大動脈解離の1例
- 学 会 名 第137回日本循環器学会九州地方会
日程・会場 令和6年12月、大分県別府市
発 表 者 定永達明、森山周二、高木 淳、福井寿啓
演 題 名 急性重症大動脈弁閉鎖不全症を呈した限
局性大動脈解離の1例

論文発表

- 雑 誌 名 Circ J 2024; 88(3): 297-306.
doi: 10.1253/circj.CJ-23-0076.
著 者 Moriyama S, Hara M, Hirota T,
Nakata K, Doi H, Matsumura T,
Araki Y, Inomata Y, Fukui T.
題 名 Population-based study of the
incidence and mortality rate of
acute aortic dissection.
- 雑 誌 名 Eur Heart J Case Rep 2024; 8(4):
ytae141.
doi: 10.1093/ehjcr/ytae141.
著 者 Moriyama S, Nakata K, Doi H,
Fukui T.
題 名 Small cardiac vein connecting the
coronary sinus with the right atrium.
- 雑 誌 名 Eur Heart J Case Rep 2024; 8(10):
ytae507.
doi: 10.1093/ehjcr/ytae507.
著 者 Moriyama S, Nakata K, Doi H,
Matsumura T, Fukui T.

心臓血管外科

題 名 Vieussens' arterial ring forming a coronar-pulmonary artery fistula with large aneurysmal dilatation: A case report.

■ 雑誌名 Ann Thorac Surg Short Reports 2024; 2(10): 742-745.
doi. 10.1016/j.atssr.2024.05.008.

著 者 Nakata K, Moriyama S, Yoshinaga T, Ishimaru Y, Doi H, Matsumura T, Fukui T.

題 名 A giant aneurysm of Vieussens' arterial ring with pulmonary artery fistula.

■ 雑誌名 糖尿病 2024; 67(10): 459-466.

著 者 浜田英明、岩下晋輔、梅田美結、古川祥太郎、金子健吾、土井英樹、森山周二、下田誠也、西田健朗、荒木栄一

題 名 糖尿病性ケトアシドーシスに偶発性低体温、たこつぼ型心筋症を併発し救命し得た劇症1型糖尿病の1例

臨床研究

■ 破裂性腹部大動脈瘤に対する開腹手術とステントグラフト内挿術の治療選択に関する全国多施設観察研究

■ JCVSD-A研究：日本における外科的大動脈弁置換術と経カテーテル的大動脈弁置換術の成績におけるリスク別比較検討

■ 八代地域医療圏内における急性大動脈解離疫学調査研究

消化器外科／一般外科

スタッフ紹介

一般外科部長
(兼救急・災害診療部長)

飯坂 正義

消化器外科部長

井上 光弘

第二消化器内視鏡外科部長

辻 顕

第二消化器外科部長

塚本 雅代

消化器外科副部長

東 陽子

症 例	件数
肝切除術等	3件
胆嚢、肝外胆管の悪性腫瘍	6件
胆嚢悪性腫瘍手術等	0件
脾臓、脾臓の腫瘍-脾頭部腫瘍切除術	1件
脾頭部腫瘍切除術血行再建伴うもの	0件

2024年DPCデータより集計

学会・講演会発表等

- 学 会 名 第60回 日本腹部救急医学会総会
日 程・会 場 令和6年3月21日～22日、北九州
発 表 者 飯坂正義、辻 顕、江藤二男、中田浩介、有留法史、林田信太郎、大矢雄希、井上光弘、猪股裕紀洋
演 題 名 飲酒後酩酊状態の鈍的腹部外傷患者に対し、ダメージコントロール戦略で救命した一例

診療実績

患者数

入院患者数	新患者数	610人
	延患者数	7,211人(19.8人／日)
外来患者数	新患者数	712人
	延患者数	5,163人(21.2人／日)

※外来新患者数は外科、乳腺外科、呼吸器外科、小児外科の合計

手術実績

項 目	件数
手術室内手術件数	537件

主な悪性腫瘍に係る手術入院件数

症 例	件数
結腸・小腸の悪性腫瘍	31件
結腸全切除・亜全切除術等	23件
直腸肛門の悪性腫瘍	17件
直腸腫瘍摘出術、肛門悪性腫瘍手術等	13件
胃の悪性腫瘍	33件
胃全摘術・切除術等	9件
肝・肝内胆管の悪性腫瘍	11件

乳 腺 外 科

スタッフ紹介

乳腺外科部長
(兼乳腺センター長)

林 裕倫

乳腺外科医師

竹野 雅子

診療実績

患者数

入院患者数	新患者数	475人
	延患者数	2,662人(7.0人／日)
外来患者数	新患者数	402人
	延患者数	5,523人(23.0人／日)

※外来新患者数は外科、乳腺外科、呼吸器外科、小児外科の合計

手術実績

症 例	件数
乳腺手術	174件

検査実績

項 目	件数
乳腺超音波検査	1,977件
マンモグラフィー検査	854件

学会・講演会発表等

- 学 会 名 第32回日本乳癌学会学術総会
日程・会場 令和6年7月11日(木)～13日(土)、
仙台国際センター
発 表 者 林裕倫
題 名 乳腺超音波教育理解向上における乳がん
3Dモデルを用いた試み

呼吸器外科

スタッフ紹介

呼吸器外科部長
柴田 英克

呼吸器外科副部長
眞田 宗

呼吸器外科医師
中尾 洸

日程・会場等 令和6年11月、神奈川県横浜市

発表者 柴田英克

演題名 二つの結節を認識できた小細胞癌と腺癌からなる肺衝突癌の1切除例

学会名 第65回日本肺癌学会学術集会

日程・会場等 令和6年11月、神奈川県横浜市

発表者 柴田英克

演題名 膿胸との鑑別に難渋した肺多形癌の1剖検例

学会名 第65回日本肺癌学会学術集会

日程・会場等 令和6年11月、神奈川県横浜市

発表者 柴田英克

演題名 CT下針生検後needle tract seedingを来した肺癌の2例

診療実績

患者数

入院患者数	新患者数	81人
	延患者数	1,012人(2.8人/日)
外来患者数	新患者数	106人
	延患者数	1,069人(4.4人/日)

※外来新患者数は外科、乳腺外科、呼吸器外科、小児外科の合計

手術実績

症 例	件数
手術件数	97件
肺癌	57件
転移性肺腫瘍	1件
縦隔腫瘍	4件
気胸・血胸	8件
膿胸	12件
その他	15件

学会・講演会発表等

学会名 第41回日本呼吸器外科学会学術集会

日程・会場等 令和6年6月、長野県

発表者 柴田英克

演題名 開窓術後13年目に再発した感染性肺嚢胞の1切除例

学会名 第47回日本呼吸器内視鏡学会学術集会

日程・会場等 令和6年6月、大阪府大阪市

発表者 柴田英克

演題名 中下葉の機能温存のために右主気管支にデュモンステントを留置した肺癌の1例

学会名 第65回日本肺癌学会学術集会

小児外科／移植外科

スタッフ紹介

小児外科部長
(兼緩和ケア科部長)

大矢 雄希

移植外科部長

林田 信太郎

小児外科・移植外科医師

朝岡 元気

名誉院長

小児外科・移植外科医師

猪股 裕紀洋

診療実績

患者数

入院患者数	新患者数	289人
	延患者数	2,902人(8.0人／日)
外来患者数	新患者数	712人
	延患者数	1,231人(5.1人／日)

※外来新患者数は外科、乳腺外科、呼吸器外科、小児外科の合計

手術実績

症 例	件数
小児外科関連の手術症例数	75件
鼠径ヘルニア、陰嚢水腫	20件
臍ヘルニア、白線ヘルニア	14件
肝生検	11件
急性虫垂炎(腹腔鏡下虫垂切除術)	9件
停留精巣(精巣固定術)	5件
腸重積	3件
胆道閉鎖症手術(葛西手術)	2件
低位鎖肛手術(肛門移動術)	1件
肥厚性幽門狭窄症手術	1件
メッケル憩室(腹腔鏡下小腸切除術)	1件
尿管摘出術	1件
精巣捻転手術	1件
漏斗胸手術(Nuss法)	1件

症 例

症 例	件数
腸閉塞手術	1件
舌小帯短縮症手術	1件
痔核手術	1件
EVL、EIS	2件

地域活動の実績

- 熊本県移植医療推進財団理事
(同 移植医療推進委員会委員長) 猪股裕紀洋
- 熊本保健科学大学理事 猪股裕紀洋
- 熊本県立大学評価委員会委員長 猪股裕紀洋
- 熊本大学病院肝移植適応審査委員会委員 猪股裕紀洋

学会・講演会発表等

- 学 会 名 第17回九州ヘルニア研究会学術集会
日 程・会 場 令和6年9月28日、熊本市
発 表 者 大矢雄希
演 題 名 ウィンスロー孔ヘルニアによる肝障害を呈した脳性麻痺患者の1例

論文発表

- 雑 誌 名 Surg Case Rep. 2024; 10(1): 126
発 表 者 Tanoue S, Ohya Y, Nakahara O, Maruyama H, Norifumi A, Morinaga T, Eto T, Tsuji A, Hayashida S, Shibata H, Hayashi H, Inoue M, Kuriwaki K, Iizaka M, Inomata Y.
題 名 Tuberculous peritonitis after conservative treatment for acute perforated appendicitis: a case report
- 雑 誌 名 DEN Open. 2024 May 29; 5(1): e377
発 表 者 Chiyonaga S, Ohya Y, Inoue M, Matsuda D, Yoneda A, Tomiguchi J, Hinokuma Y, Hayashida S, Iizaka M, Inomata Y.
題 名 Incarceration of a part of the gastric wall into the abdominal cavity in a patient with hiatal hernia and complete dislocation of the stomach (upside-down stomach)
- 雑 誌 名 Transplant Proc. 2025; 57(2): 284-291
発 表 者 Yamamoto H, Isono K, Honda M, Sugawara Y, Inomata Y, Hibi T.

小児外科／移植外科

- 題 名** Impact of Altered Graft Position During Living Donor Liver Retransplantation and its Outcomes
- **雑誌名** Exp Clin Transplant. 2024; 22(10): 786-793.
- 発表者** Kadohisa M, Inomata Y, Irie T, Shimata K, Kawabata S, Miura K, Isono K, Honda M, Hayashida S, Ohya Y.
- 題 名** Right Posterior Segment Graft in Adult Living-Donor Liver Transplantation: A Report of 17 Years of Experience at a Single Institution
- **雑誌名** Clin Exp Nephrol. 2024; 28(10): 1004-1015.
- 発表者** Nakatani S, Kawano H, Sato M, Hoshino J, Nishio S, Miura K, Sekine A, Suwabe T, Hidaka S, Kataoka H, Ishikawa E, Shimazu K, Uchiyama K, Fujimaru T, Moriyama T, Kurashige M, Shimabukuro W, Hattanda F, Kimura T, Ushio Y, Manabe S, Watanabe H, Mitobe M, Seta K, Shimada Y, Kai H, Katayama K, Ichikawa D, Hayashi H, Hanaoka K, Mochizuki T, Nakanishi K, Tsuchiya K, Horie S, Isaka Y, Muto S; JRP collaborators.
- 題 名** Protocol for the nationwide registry of patients with polycystic kidney disease: japanese national registry of PKD (JRP)

臨床研究

- 令和4年度厚労科研費補助金 「小児期発症の希少難治性肝胆膵疾患における医療水準並びに患者QOLの向上のための調査研究班」研究協力者
(主任研究者 仁尾正記)
- 令和6年度厚生労働科研費 「希少難治性消化器疾患の長期的QOL向上と小児期からのシームレスな医療体制構築」研究分担者
(主任研究者 田口智章)

その他

- ミャンマー ヤンゴン小児病院での小児外科医療支援(令和5年6月、12月)

脳神経外科

スタッフ紹介

脳神経外科部長

植田 裕

脳神経外科副部長

竹島 裕貴

診療実績

患者数

入院患者数	新患者数	191人
	延患者数	3,469人(9.5人／日)
外来患者数	新患者数	739人
	延患者数	2,332人(9.6人／日)

手術実績

症 例	件数
慢性硬膜下血腫穿孔洗浄術	34件
水頭症手術(シャント手術)	7件
頭蓋内血腫除去	8件
脳動脈瘤クリッピング	8件
頭蓋形成術	4件
脳腫瘍摘出術	5件
穿頭脳室ドレナージ術	2件
内視鏡的血腫除去	5件
脳血管内手術(コイル塞栓)	0件
合 計	73件

整形外科

スタッフ紹介

副院長
(兼脊椎センター長)

池田 天史

整形外科部長
(兼関節外科部長)

宮崎 眞一

手外科部長

土田 徹

脊椎外科部長

武藤 和彦

整形外科医師

磓本 宏信

整形外科医師

高木 寛

整形外科医師

呉屋 亮太

整形外科医師

田上 慧

学会・講演会発表等

- 学 会 名 第100回西日本脊椎研究会
- 日 程・会 場 令和6年11月16日、沖縄県
- 発 表 者 高木寛
- 演 題 名 診断に難渋したメトトレキサート関連リンパ増殖性疾患(MTX-LPD)の胸腰椎硬膜内病変の一例

地域活動の実績

- R6年6月JATEC 熊本コース(熊本赤十字病院)インストラクター 武藤和彦
- R6年8月JATEC 宮崎コース(県立宮崎病院)インストラクター 武藤和彦
- R6年12月JATEC 福岡コース(飯塚病院)インストラクター 武藤和彦
- R7年2月JATEC 広島コース(広島大学病院)インストラクター 武藤和彦

診療実績

患者数

入院患者数	新患者数	1,464人
	延患者数	25,480人(69.8人/日)
外来患者数	新患者数	3,656人
	延患者数	21,566人(88.7人/日)

手術実績 (手術室内手術症例)

症 例		件数
計		1,260件
分野別	脊椎	396件
	上肢、手	252件
	下肢	326件
	外傷	229件
	リウマチ	1件
	スポーツ	11件
	小児	30件
	腫瘍	15件

形成外科

スタッフ紹介

形成外科医師(非常勤)

小倉 猛

形成外科医師(非常勤)

坂本 佳奈

形成外科医師(非常勤)

黒川 正人

診療実績

患者数

入院患者数	新患者数	20人
	延患者数	88人(0.2人／日)
外来患者数	新患者数	394人
	延患者数	1,234人(5.1人／日)

手術実績

区 分		件数
入院手術件数	全身麻酔	15件
	腰麻・伝達麻酔	0件
	局所麻酔・その他	5件
	局所麻酔・その他	5件
外来手術件数		227件
局所麻酔・その他		227件

手術例内訳

区 分	入院手術				件数
	全身麻酔	腰麻・伝達麻酔	局所麻酔・その他	局所麻酔・その他	
外傷	3	0	0	111	114
先天異常	6	0	0	0	6
腫瘍	6	0	4	104	114
瘢痕・瘢痕拘縮・ケロイド	0	0	0	0	0
難治性潰瘍	0	0	0	0	0
炎症・変性疾患	0	0	1	1	2
その他	0	0	0	11	11
Exレーザー治療	0	0	0	75	75
大分類計	15	0	5	227	247

皮膚科

スタッフ紹介

皮膚科部長
城野 剛充

皮膚科副部長
押川 由佳

皮膚科医師
東海 堅也

診療実績

患者数

入院患者数	新患者数	322人
	延患者数	3,826人(10.5人／日)
外来患者数	新患者数	1,665人
	延患者数	10,801人(44.4人／日)

手術実績

区 分	件数
入院手術件数	230件
外来手術件数	276件

全体の手術：506件 うち全麻：66件

症 例	件数
皮膚皮下腫瘍摘出術	233件
皮膚悪性腫瘍切除術	62件
皮弁作成術	15件
植皮(全層+分層)	22件
その他	174件

検査実績

区 分	件数
皮膚生検	202件

学会・講演会発表等

多数あり

泌尿器科

スタッフ紹介

泌尿器科部長

宮本 豊

第二泌尿器科部長

富永 成一郎

泌尿器科医師

眞鍋 笙之介

診療実績

患者数

入院患者数	新患者数	349人
	延患者数	2,504人(6.9人／日)
外来患者数	新患者数	734人
	延患者数	6,247人(25.7人／日)

手術件数

項 目	件数
経尿道的膀胱腫瘍切除術	57件
経尿道的前立腺切除術	18件
腎(尿管)悪性腫瘍手術	13件
前立腺悪性腫瘍手術	10件
小児手術	3件
停留精巣固定術	2件
精巣捻転手術	1件
その他	0件
尿道狭窄内視鏡手術	4件
前立腺生検	63件
経尿的尿管ステント留置術	18件
経尿道的尿路結石除去術(レーザー等)	10件
精巣の手術(徐辜術陰のう水腫)	11件

産婦人科

スタッフ紹介

非常勤医師

森山 伸吾

非常勤医師

福松 之敦

診療実績

(1)患者数

外来患者数	新患者数	144人
	延患者数	1,463人(6.0人／日)

(2)手術実績(2023年4月～2024年1月)

(R6.2月以降、手術および分娩の取り扱いは休止しています)

〈婦人科〉

症 例	件数
子宮全摘出術	12件
悪性腫瘍AT+BSO、再発など	10件
筋腫核出術	3件
開腹附属器腫瘍手術	27件
円錐切除	0件
子宮内膜搔爬術	4件
帝王切開	22件
選択	12件
緊急	10件
開腹手術	89件

耳鼻咽喉科

スタッフ紹介

耳鼻咽喉科部長

増田 聖子

耳鼻咽喉科副部長

宮本 祐亮

耳鼻咽喉科医師

有馬 亮平

診療実績

患者数

入院患者数	新患者数	662人
	延患者数	4,492人(12.3人/日)
外来患者数	新患者数	1,528人
	延患者数	9,091人(37.3人/日)

手術実績

症 例	件数
耳科手術	計 34件
鼓膜チューブ挿入術	29件
鼓膜穿孔閉鎖術	2件
先天性耳瘻管摘出術	3件
鼻科手術	計 274件
内視鏡下鼻・副鼻腔手術	151件
鼻中隔矯正術	62件
鼻甲介切除術	42件
涙嚢・鼻涙管手術	1件
鼻骨骨折・ブローアウト骨折整復術	9件
その他	9件
口腔咽喉頭手術	計 290件
扁桃摘出術	195件
アデノイド切除術	48件
唾石摘出術	3件
舌・口腔良性腫瘍摘出術	2件
舌・口腔悪性腫瘍摘出術	2件
咽頭良性腫瘍摘出術	2件

症 例	件数
その他咽頭手術	19件
喉頭形成手術	3件
喉頭蓋のう胞摘出術	3件
喉頭微細手術	12件
誤嚥防止手術	1件
頭頸部手術	計 73件
頸部郭清術	2件
顎下腺良性腫瘍摘出術	4件
耳下腺良性腫瘍摘出術	9件
耳下腺悪性腫瘍摘出術	1件
甲状腺良性腫瘍摘出術	6件
甲状腺悪性腫瘍摘出術	7件
鼻・副鼻腔良性腫瘍摘出術	4件
鼻・副鼻腔悪性腫瘍摘出術	1件
喉頭悪性腫瘍摘出術	4件
リンパ節生検	9件
頸部嚢胞摘出術	4件
深頸部膿瘍切開術	9件
顎下腺摘出術	3件
その他の頸部手術	10件
異物摘出術(外耳・鼻腔・咽頭)	18件
気管切開術	22件
合 計	711件

学会・講演会発表等

- 学 会 名** 第125回日本耳鼻咽喉科頭頸部外科学会
日程・会場等 令和6年5月15日～18日、大阪
発 表 者 増田聖子(共同演者:植田寛之、村上瑛、高野若菜、竹村隼也、宮本祐亮)
演 題 名 深頸部膿瘍27症例の検討
- 学 会 名** 第86回耳鼻咽喉科臨床学会
日程・会場等 令和6年6月28日～29日、福井
発 表 者 増田聖子(共同演者:植田寛之、村上瑛、竹村隼也)
演 題 名 当院で手術を行った85歳以上の頭頸部がん患者の検討
- 学 会 名** 熊本鼻副鼻腔疾患講演会
日程・会場等 令和6年7月20日、熊本
発 表 者 植田寛之

耳鼻咽喉科

- 演題名** ECRSへの対応と現在行っているESSについて
- **学会名** 熊本鼻副鼻腔疾患講演会
日程・会場等 令和6年7月20日、熊本
発表者 宮本祐亮
演題名 熊本労災病院のデュピルマブ使用状況と嗅覚障害に対する効果
- **学会名** 第63回日本鼻科学会
日程・会場等 令和6年9月26日～28日、東京
発表者 宮本祐亮(共同演者:増田聖子)
演題名 特発性眼窩内血腫に対してESSを行った1例
- **学会名** 第63回日本鼻科学会
日程・会場等 令和6年9月26日～28日、東京
発表者 増田聖子(共同演者:植田寛之、竹村隼也、宮本祐亮)
演題名 両側内反性乳頭腫が悪性転化した症例
- **学会名** 日本耳鼻咽喉科学会熊本県地方部会冬期学術講演会
日程・会場等 令和6年11月16日、熊本
発表者 増田聖子
演題名 喉頭水平部分切除術を行った喉頭原発神経内分泌癌の1例
- **学会名** 第34回日本頭頸部外科学会
日程・会場等 令和7年1月30日～31日、東京
発表者 竹村隼也
演題名 SORBACTコンプレスが有効であった深頸部膿瘍の2例
- **学会名** 第48回日本嚥下医学会
日程・会場等 令和7年2月21日～22日、神戸
発表者 村上瑛(共同演者:増田聖子、折田頼尚)
演題名 当科で1年間に施行した嚥下機能検査の検討

眼科

スタッフ紹介

眼科医師

吉積 華子

視能訓練士

2名

発表者 熊本労災病院：吉積華子、梶原結真、早川睦美、福田夏美

上天草総合病院：竹下哲二、古島京佳、岩崎留己、蕪龍大、福田莉香子、松本栞音

演題名 Clareon® 眼内レンズの術後予測屈折値からのずれ

診療実績

患者数

入院患者数	新患者数	153人
	延患者数	512人(1.4人/日)
外来患者数	新患者数	519人
	延患者数	5,598人(23.0人/日)

手術・治療実績

内眼手術	件数
白内障手術(超音波乳化吸引術) +眼内レンズ挿入術	218件

外眼手術	件数
涙嚢鼻腔吻合術	0件
涙器に関する手術	0件
霰粒腫摘出術	2件
翼状片手術	8件
その他手術	2件

レーザー手術	件数
レーザー手術虹彩切開術	0件
YAGによる後発白内障切裂術	15件
網膜光凝固術	6件

硝子体注射	件数
アイリニア	75件
ルセンティス(ラニビズマブBS含む)	81件
バビースモ	57件

学会・講演会発表等

- 学会名** 第39回JSCRS学術総会
- 日程・会場** 令和6年6月、福岡県福岡市

リハビリテーション科

スタッフ紹介

リハビリテーション科部長

松村 直樹

診療実績

患者数

外来患者数	新患者数	938人
	延患者数	1,524人(6.3人／日)

項 目		単月比較			累計比較		
		①	②	増減	③	④	増減
		R5年度 3月	R6年度 3月	②－①	R5年度	R6年度	④－③
心大血管 リハ	人数	890	807	▲ 83	9,735	10,085	350
	単位数	1,474	1,483	9	16,633	18,214	1,581
脳血管 リハ	人数	1,617	1,319	▲ 298	19,382	15,601	▲ 3,781
	単位数	2,006	1,985	▲ 21	25,854	23,210	▲ 2,644
運動器 リハ	人数	1,509	1,365	▲ 144	18,734	17,075	▲ 1,659
	単位数	2,150	1,974	▲ 176	26,596	26,042	▲ 554
呼吸器 リハ	人数	1,350	1,391	41	15,205	17,797	2,592
	単位数	1,539	1,812	273	17,848	22,876	5,028
廃用 症候群	人数	653	1,135	482	11,088	10,792	▲ 296
	単位数	706	1,329	623	12,277	12,907	630
がん リハ	人数	547	538	▲ 9	7,609	7,242	▲ 367
	単位数	645	616	▲ 29	9,373	9,087	▲ 286
合計	人数	6,566	6,555	▲ 11	81,753	79,285	▲ 2,468
	単位数	8,520	9,199	679	108,581	112,337	3,756

放射線科

スタッフ紹介

放射線科部長

荒木 裕至

第二放射線科部長

横田 康宏

放射線科医師

外村 政道

放射線科医師

赤木 涼

診療実績

患者数

外来患者数	新患者数	704人
	延患者数	4,328人(17.8人/日)

外来紹介検査実績

区 分		件数
CT検査	計	219件
	頭部(顔面ほか)	31件
	頸部	7件
	胸部	62件
	腹部	83件
	胸腹部	28件
	全身	1件
	肩	0件
	その他	7件
MRI検査	計	465件
	脊椎	165件
	骨盤部	92件
	頭部	127件
	腹部	28件
	上肢	15件
	下肢	22件
	その他	16件

学会・講演会発表等

- 開催名** 八代画像診断検討会
日程・会場等 令和7年1月23日、八代市
発表者 荒木裕至
題名 骨外集積で判明した心アミロイドーシスの一例
- 開催名** 熊本画像診断研究会
日程・会場等 令和6年7月9日、八代市
発表者 荒木裕至
題名 嚢胞内出血を伴う中皮嚢胞の一例
- 開催名** 熊本大学症例検討会
日程・会場等 令和7年1月7日、熊本市(WEB)
発表者 吉村文博
題名 肝性脳症で発症した静脈管開存症の1例
- 学会名** 熊本大学症例検討会
日程・会場等 令和6年6月4日、熊本市(WEB)
発表者 吉村文博
題名 中縦隔胸腺腫の1例
- 開催名** 熊本大学症例検討会
日程・会場等 令和6年5月14日、熊本市(WEB)
発表者 外村政道
題名 耳下腺腺房細胞癌の2例
- 開催名** 院内症例検討会
日程・会場等 令和6年5月22日、八代市
発表者 長 春菜、横田康宏
題名 画像診断をきっかけに発見されたForestier病
- 開催名** 院内症例検討会
日程・会場等 令和6年8月15日、八代市
発表者 荒金真帆、外村政道
題名 Roux-en-Y法の輸入脚憩室結石増大と落下に伴う腸閉塞の一例
- 開催名** 院内症例検討会
日程・会場等 令和6年12月26日、八代市
発表者 天野ゆり、横田康宏
題名 脳動脈瘤治療後における親水性コーティング塞栓症の一例
- 開催名** 院内症例検討会
日程・会場等 令和7年1月31日、八代市
発表者 山本真音、外村政道
題名 肝原発神経内分泌癌の一例

麻 酔 科

スタッフ紹介

麻酔科部長
集中治療科部長
成松 紀子

第二麻酔科部長
中央手術部長
山部 典久

第三麻酔科部長
日高 翔

麻酔科医師
中村 孝英

麻酔科医師
宮本 洋輔

麻酔科医師
秦 大一郎

診療実績

診療実績

	R4年度	R5年度	R6年度
全身麻酔	2,153件	2,176	2,275件
脊髄くも膜下麻酔 (脊椎麻酔)	362件	307件	292件

学会・講演会発表等

- 開催名** 第52回日本集中治療医学会学術集会
日程・会場等 令和7年3月、福岡市
発表者 成松紀子
題 名 災害時対応における当院の取り組み～災害対応に係る人員配置について
- 開催名** 2024年度 熊本保健科学大学防災士養成研修プログラム
日程・会場等 令和6年8月、熊本市
発表者 成松紀子
題 名 災害医療とこころのケア

歯科口腔外科

スタッフ紹介

歯科口腔外科部長

中元 雅史

歯科口腔外科医師

香西 良亮

歯科衛生士

2名

診療実績

患者数 ※令和6年10月～令和7年3月まで

入院患者数	新患者数	70人
	延患者数	329人(1.8人/日)
外来患者数	新患者数	715人
	延患者数	2,428人(20.4人/日)

手術実績 ※令和6年10月～令和7年3月まで

症 例	件数
抜歯手術(埋伏歯)	303件
抜歯手術(臼歯)	198件
抜歯手術(前歯)	74件
抜歯手術(乳歯)	3件
口腔内消炎手術	21件
口腔外消炎手術	3件
歯根端切除手術	8件
歯根嚢胞摘出手術	8件
歯科インプラント摘出術	3件
顎骨腫瘍摘出術	12件
頬粘膜腫瘍摘出術	5件
腐骨除去手術	9件
歯肉・歯槽部腫瘍手術	4件
舌腫瘍摘出術	4件
口唇腫瘍摘出術	5件
顎関節脱臼非観血的整復術	4件
顎下腺摘出術	1件
唾石摘出術	1件

症 例

件数

口腔底悪性腫瘍手術	1件
観血的整復固定術(頬骨骨折を含む)	1件
その他手術	22件
合 計	690件

学会・講演会発表等

- 開催名 第10回 熊本県歯科口腔外科研修会
日程・会場等 令和7年3月8日、熊本大学病院 医学教育図書棟3階(第1講義室)
発表者 中元雅史
題 名 短期間に再発を繰り返した紅斑性カンジダ症と考えられた1例

論文発表

- 雑誌名 Journal of Oral and Maxillofacial Surgery, Medicine, and Pathology
発表者 Masafumi Nakamoto
題 名 A case of drug-induced hypersensitivity syndrome (DIHS)/drug reaction with eosinophilia and systemic symptoms (DRESS) following stomatitis

病理診断科

スタッフ紹介

病理診断科部長
栗脇 一三

臨床検査技師 6名

診療実績

診断件数

	R4年度	R5年度	R6年度
組織診断	3,889件	3,774件	4,170件
術中迅速診断	129件	124件	132件
細胞診断	2,741件	2,759件	2,343件

初期臨床研修医



縫合・糸結び研修



エコーガイド下中心静脈穿刺研修



血液疾患トレーニングセミナー



救急外来

研修プログラム

1～ 4週	5～ 8週	9～ 12週	13～ 16週	17～ 20週	21～ 24週	25～ 28週	29～ 32週	33～ 36週	37～ 40週	41～ 44週	45～ 48週	49～ 52週
内科						外科	救急	産婦人科	小児科	救急		自由選択
53～ 56週	57～ 60週	61～ 64週	65～ 68週	69～ 72週	73～ 76週	77～ 80週	81～ 84週	85～ 88週	89～ 92週	93～ 96週	97～ 100週	101～ 104週
自由選択						地域医療	自由選択		精神科	自由選択		

その他研修

5月 心臓血管外科ハンズオンセミナー

11月 防火・防災訓練

6月 エコーガイド下中心静脈穿刺トレーニング

2月 大規模災害訓練

10月 糸結び縫合研修

3月 2年目研修医症例発表会

その他救急車同乗実習、気管挿管実習、研修医症例検討会等を実施

中央手術部

スタッフ紹介

第二麻酔科部長
(兼中央手術部長)

山部 典久

手術室師長

山本 佐登美

中央臨床工学部長

植田 公昭

麻酔科常勤医師 6名
看護師 25名
(※特定看護師(術中麻酔管理領域)2名含む)
看護助手 1名
臨床工学技士 7名
医師事務作業補助者 1名
○手術室数:8室(うち1室バイオクリーンルーム)、
1室簡易陰圧装置設置

診療実績

手術件数

	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度
手術件数	3,049件	3,258件	3,245件	3,273件
緊急手術	1,166件	1,184件	1,105件	1,039件

救急部

スタッフ紹介

一般外科部長
(兼救急・災害診療部長)

飯坂 正義

外来看護師長

中島 真由子

外来看護師長補佐	2名
看護師	3名
看護助手	1名
医師事務作業補助者	1名

救急搬送件数の推移

救急車搬送件数

年度別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R3	290	320	293	376	311	291	344	332	378	336	300	378	3,949
R4	323	333	418	465	401	385	364	339	437	429	365	385	4,644
R5	377	356	342	461	484	400	376	403	402	391	342	340	4,674
R6	357	328	313	485	465	317	357	348	463	530	390	390	4,743

救急ヘリ搬送件数

年度別	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
R3	6	0	0	3	2	2	3	2	2	2	3	2	27
R4	0	1	1	1	3	2	0	0	2	1	4	1	16
R5	1	1	2	1	1	0	2	1	0	2	3	0	14
R6	2	2	0	0	0	4	4	2	1	1	2	2	20

DMAT

スタッフ紹介

■医師

(統括DMAT)
一般外科部長
(兼救急・災害診療部長)

飯坂 正義

第二脊椎外科部長

武藤 和彦

麻酔科部長

成松 紀子

第二糖尿病・代謝内科部長

岩下 晋輔

■看護師

看護師長補佐

岩本 真奈美

看護師長補佐

橋本 直紀

稲田 聡美

中倉 智樹

三浦 由美子

大山 里奈

松下 千鶴

■業務調整員

主任理学療法士

長田 政和

医療ソーシャルワーカー
(社会福祉士)

椀谷 豊

池田 隼人

令和6年度活動実績

令和6年 6月	院内災害医療研修(総合)	令和6年11月	令和6年度九州・沖縄ブロックDMAT実働訓練
令和6年 9月	八代市総合防災訓練	令和6年12月	院内災害医療研修(机上訓練)
令和6年 9月	令和6年度大規模地震時医療活動訓練(政府主幹)	令和7年 2月	大規模災害訓練(院内)
令和6年10月	院内災害医療研修(トリアージ)	令和7年 2月	令和6年度九州管区広域緊急援助隊合同訓練
令和6年10月	令和6年度熊本県保健医療調整部門等訓練	令和7年 2月	自衛隊航空機に使用したDMAT広域医療搬送実機訓練



※八代市総合防災訓練



※大規模災害訓練(院内)



※令和6年度九州管区広域緊急援助隊合同訓練

医療安全管理室

スタッフ紹介

医療安全管理室長
医療安全総括責任者
(副院長)

佐々木 雅人

医療安全管理者
高野 さおり

構成員

医療安全対策委員会
副委員長

大矢 雄希

手外科部長

土田 徹

医療機器安全管理責任者
(麻酔科部長)

成松 紀子

事務局次長

島筒 美千代

糖尿病・代謝内科部長

金子 健吾

医薬品安全管理責任者
(薬剤部長)

玉置 秀成

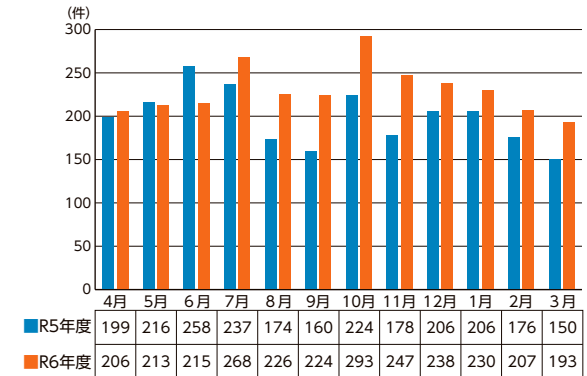
医療放射線安全管理責任者
(放射線科部長)

荒木 裕至

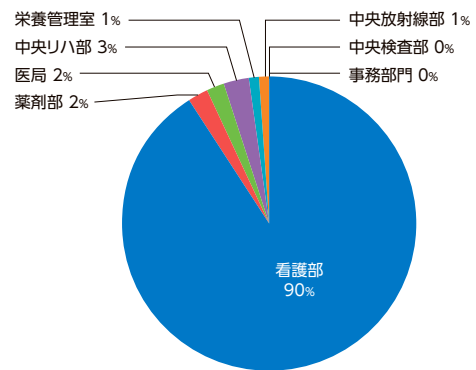
医事課長

下園 正

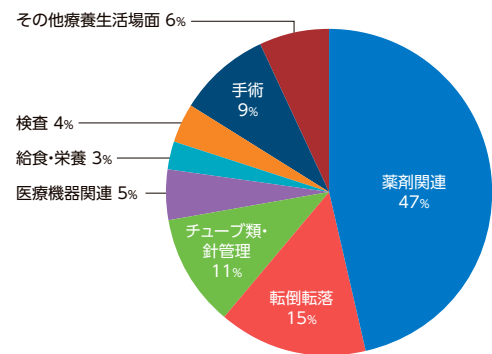
報告件数R5年度、R6年度比較



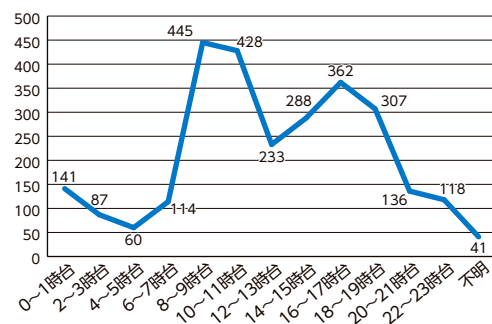
R6年度部門別報告



R6年度医療事故報告表題別

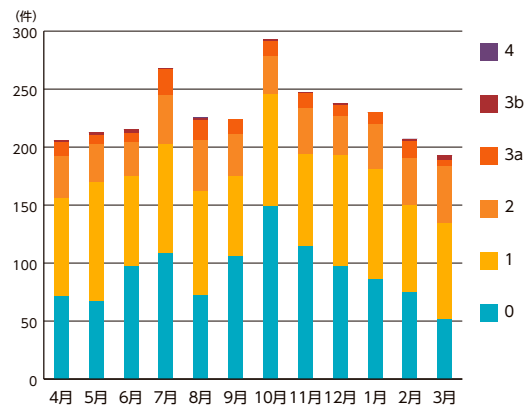


令和6年度発生時間別件数



報告件数

令和6年度月別レベル別報告件数
報告総数2,760件



医療安全管理室

医療安全講演会及び研修会

- 2024年7月26日～8月26日 e-ラーニング
テーマ「ほめ上手になろう」
「患者さんと一緒に確認」
全職員視聴100%
 - 2025年1月16日 外部講師
テーマ「エラー防止の実践～5S・KYTを活用して～」
当日参加+e-ラーニング視聴100%
 - 2024年6月24日
「エコーガイド下中心静脈穿刺法」
医師対象
講師：林田信太郎 移植外科部長
 - 2024年6月25日
「エコーガイド下中心静脈穿刺法」
研修医対象
講師：林田信太郎 移植外科部長
- *その他、BLS研修、KYT研修、医療ガス研修など開催

医療安全推進週間

- 2024年11月21日～27日
テーマ「患者誤認防止 あなたを守るお手伝い」
 - 医療安全ポスター掲示
 - 医療相談コーナー
手洗い方法を知ろう、理学療法士が教える転倒予防運動、自分の体を知るINBODY測定と栄養指導
 - 医療安全パトロール
患者誤認防止ラウンド
 - システム改善ポスター発表
- 医事課
「マイナンバーカードの活用により、患者誤認を防ぐ」
- 中央検査部
「コロナのPCR検査における患者取り違い防止の取り組み」
- 薬剤部
「システム改善の取り組み～患者誤認防止～」
- 中央臨床工学部
「当院における吸着型血液浄化レオカーナの現状」
- 栄養管理部
「術前・術後経口補水療法導入に関する検討」
- 中央リハビリテーション部
「安全な車椅子への移乗を目指して」
- 中央放射線部
「放射線治療における患者誤認防止の取り組み」
- 看護部
「1人ダブルチェック法を導入して」

感染制御部

スタッフ紹介

感染制御部長(呼吸器内科部長)

安道 誠

感染管理認定看護師

和久田 容子

感染対策チームスタッフ

小児外科部長

大矢 雄希

主任薬剤師

丸山 久美子

主任臨床検査技師

森口 美琴

主任臨床検査技師

浜島 智央

感染管理認定看護師

高村 敦史

感染管理認定看護師

大倉 尚子

院内における活動内容

(1) 院内感染対策委員会

(2) ICTミーティング、院内ラウンド

- 令和6年度ICTラウンド対象患者
 - MRSA：113件 ● ESBL産生菌：76件
 - その他の耐性菌：19件 ● CDI：16件
- 遺伝子検査(POT法)事例 なし

(3) サーベイランスの実施

- 厚生労働省院感染対策サーベイランスの登録(検査部門、手術部位感染(SSI)部門、全入院患者部門)
- 熊本県感染管理ネットワーク微生物サーベイランス
- 耐性菌サーベイランス
- SSIサーベイランス(外科・整形外科)
- 尿道留置カテーテル関連尿路感染サーベイランス
- 中心静脈カテーテル関連サーベイランス

- 人工呼吸器関連イベント(VAE)サーベイランス
- 手指消毒剤使用量調査および手指衛生直接観察

(4) 抗菌薬適正使用支援チーム(AST)の活動

- 令和6年度 AST介入実績
 - 血液培養陽性者：266件
 - 指定抗菌薬の使用が7日間を超えた患者：122件
 - その他：1件

(5) 職業感染対策

- 血液・体液曝露発生数
 - 針刺し・切創：18件 粘膜曝露：2件 その他：1件
- 結核 令和6年度 結核曝露発生数：0件

(6) 教育・啓発

【教育】

- 入職者オリエンテーション
- 院内感染対策研修会および抗菌薬適正使用に関する研修会の企画・開催
 - ① 令和6年9月18日、e-learning：令和6年10月7日～令和7年1月5日
「SSI対策と抗菌薬適正使用」
講師：独立行政法人 国立病院機構 京都医療センター 外科診療科長 畑啓昭先生
 - ② 令和6年10月7日～令和7年1月5日(e-learning)
「今夏のコロナの振り返り」
 - ③ 令和7年2月19日～4月30日(e-learning)
「手指衛生と手袋について」
 - ④ 令和7年3月19日、e-learning：令和7年3月21日～4月30日
「日本の新しい薬剤耐性(AMR)対策－アクションプランについて－」
講師：熊本大学感染症対策実践学寄付講座講師 岩永栄作先生
「抗菌薬適正使用のための取り組み」
講師：熊本大学感染免疫診療部准教授 中田浩智先生

【啓発・広報】

- 院内感染対策菌 週報の発行
- 院内誌(ばんべいゆ)における「Infection Control Teamだより」の掲載
- 医療安全推進週間におけるイベント(外来ホールにおける手洗いチェック)

(7) コンサルテーション

(8) アウトブレイク等の対応

【令和6年度における対応事例】

■ 新型コロナウイルス感染症の院内発生事例

- 新型コロナウイルス感染症によるクラスターが発生した事例：22例
- インフルエンザ感染症によるアウトブレイク事例：5例

(9) 感染防止対策加算に係るカンファレンスおよび相互チェックの実施

① カンファレンス

連携病院：八代北部地域医療センター、平成病院、八代市医師会立病院、たかの呼吸器科内科クリニック、八代ハートクリニック、保田医院、八代中央クリニック、福田クリニック・産婦人科内科、放射線科・内科まきたクリニック、持永消化器内科内視鏡内科外科医院

- 令和6年7月8日(Web開催)
「令和5年度集計報告」
「院内での感染症発生事例の共有とディスカッション」
- 令和6年10月21日(Web開催)
「院内での感染症発生事例の共有およびディスカッション」
- 令和7年2月3日(Web開催)
「院内での感染症事例の共有とディスカッション」
- 令和7年3月11日(対面開催)
新興感染症等の発生を想定した訓練「エムポックス発生時の対応シミュレーション」
会場：熊本労災病院中央診療棟5階会議室
共催 八代保健所、八代市医師会、八代郡医師会
参加施設：入院医療機関4施設、外来医療機関12施設

② 相互チェック

連携病院：熊本市民病院、国保水俣市立総合医療センター

訪問：熊本市民病院(令和6年9月6日)

受審：国保水俣市立総合医療センター(令和6年10月2日)

地域活動の実績

地域における活動

- 熊本県感染管理ネットワーク
- 熊本臨床微生物ネットワーク(KCMN)
- 院外での研修会等：4件

地域医療連携部

スタッフ紹介

地域医療連携部長(副院長)

森山 周二

地域医療連携副部長(副院長)

松村 敏幸

スタッフ

●地域医療連携室

地域医療連携室看護師長	1名
地域医療連携室看護師長補佐	1名
MSW	4名
退院支援看護師	4名
事務職	2名

●入退院支援センター

入院支援看護師	3名
---------	----

業務実績

相談・支援件数

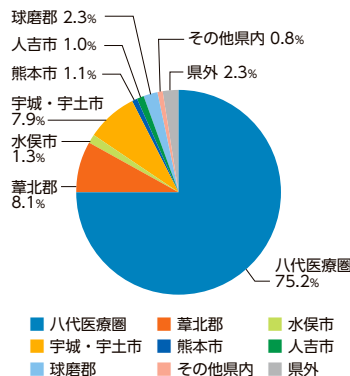
令和6年度	退院相談	2,160件
	在宅療養支援(外来)	430件

紹介率・逆紹介率

	令和5年度	令和6年度
紹介率	79.7%	82.0%
逆紹介率	110.3%	112.5%

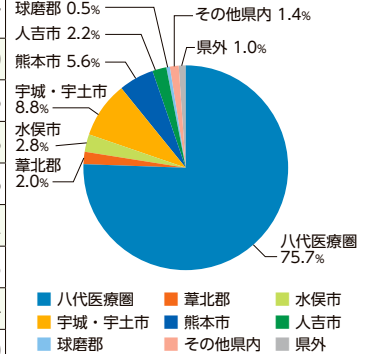
入院患者の居住地別調

地域	人数	割合(%)
八代医療圏	7,014	75.2
葦北部	759	8.1
水俣市	122	1.3
宇城・宇土市	733	7.9
熊本市	102	1.1
人吉市	96	1.0
球磨郡	215	2.3
その他県内	71	0.8
県外	211	2.3
合計	9,323	100.0



患者の転院先地域別調

地域	人数	割合(%)
八代医療圏	1,158	75.7
葦北部	30	2.0
水俣市	43	2.8
宇城・宇土市	134	8.8
熊本市	85	5.6
人吉市	34	2.2
球磨郡	8	0.5
その他県内	21	1.4
県外	16	1.0
合計	1,293	100.0



両立支援相談窓口相談件数等実績

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
新規患者数	1	5	1	2	2	4	3	1	3	3	2	1	28
面談数	5	8	6	7	7	7	8	8	6	9	7	4	82

地域医療連携の会の開催

地域医療連携の会は2部制になっており、1部では医師等による各専門分野についての講演、2部では懇親会を開催し、地域の開業医等の先生方との意見交換を実施しています。

地域医療支援病院運営委員会の開催

年4回外部委員の出席の下、地域医療連携の実績報告と外部委員の提言をお聞きし、地域医療支援病院としての運営に関する意見交換を実施しています。

- 第1回 令和6年7月8日(月)
出席者数17名(うち外部委員5名)
- 第2回 令和6年10月28日(月)
出席者数17名(うち外部委員5名)
- 第3回 令和6年12月23日(月)
出席者数17名(うち外部委員6名)
- 第4回 令和7年3月
書面開催

看護部

スタッフ紹介

看護部長
川上 雅美

看護副部長
坂上 和江

看護副部長
山本 佐登美

スタッフ (令和7年10月1日現在)

看護師長 12名

看護部理念

病院理念と職業倫理に基づき患者さまに寄り添い満足して頂ける看護を提供します

基本方針

1. 社会情勢や医療の進歩に即応し、安全で安心して頂ける良い質の看護サービスを効率的に提供する
2. インフォームドコンセントをもとに自己決定を支える看護を提供する
3. 急性期医療・地域医療推進の中、医療チームの一員としての職務を果たせるように看護実践能力を高める
4. 専門職業人として、質の高い看護を目指し自己研鑽に努める

2024年度看護部目標

スローガン：広げよう!! 可能性・連携・信頼で看護の輪

- I. 専門性のある質の高い看護の実践
- II. 働きやすい職場づくり
- III. 病院機能に応じた役割の実践と収益向上

院外活動実績

(1) 学会発表

- 学 会 名 第20回日本クリティカルケア看護学会学術集会
日程・会場等 令和6年6月22日、那覇市
発 表 者 寺瀬真利子
題 名 A病院における院内迅速対応システムの現状と課題
- 学 会 名 日本医療マネジメント学会第27回熊本支部学術集会
日程・会場等 令和7年3月15日、山鹿市
発 表 者 片山飛鳥
題 名 注射実施時の適正な確認行動の取り組み～1人ダブルチェックの導入～
- 学 会 名 第33回日本創傷・オストミー・失禁管理学会学術集会
日程・会場等 令和6年5月25日、下関
発 表 者 坂田舞
題 名 ストーマ外来で実践する私たちの工夫～臨床・教育・連携やります、やれます～
- 学 会 名 第38回熊本呼吸ケア研究会
日程・会場等 令和6年7月27日、熊本市
発 表 者 菅原真澄
題 名 当院におけるRST活動について
- 学 会 名 熊本県看護協会八代支部看護研究発表会
日程・会場等 令和6年12月7日、八代市
発 表 者 福田ひな
題 名 身体拘束最小化に向けての取り組み～病棟スタッフの身体拘束に対する意識の変化～
- 学 会 名 熊本県看護協会八代支部看護研究発表会
日程・会場等 令和6年12月7日、八代市
発 表 者 前原佳菜子
題 名 認知症患者の生活歴を取り入れた対応
- 学 会 名 第47回熊本救急・集中治療研究会
日程・会場等 令和7年2月8日、荒尾市
発 表 者 福田泰裕
題 名 ICU看護師が直面した重篤な気管支喘息発作治療における倫理的葛藤

院外活動

(1) 看護協会関連兼職

役職	氏名	兼職先	内容
看護副部長	坂上 和江	八代支部委員	県看護協会関連の会議・行事・準備に参加 八代支部役員会議 年8回 支部の行事運営に参加
看護師長	西村美樹子	八代支部委員	県看護協会関連の会議・行事・準備に参加 八代支部役員会議 年8回 支部の行事運営に参加
看護師長	異島 祐子	社会経済福祉委員	看護師のタスクシフト、ワークライフバランス、ストレスマネジメント研修の企画運営 会議出席：1回／月
看護師	和久田容子	災害看護対策委員	災害看護の普及活動 災害支援看護師の育成 会議出席：1回／月 研修会運営：5回／年
助産師	嶋田 紫織	助産師職能委員	県看護協会関連の会議・行事・準備に参加

(2) 地域支援事業

- 「まちの保健室in八代」：ゆめタウン八代
令和6年5月25日、8月24日、11月23日、
令和7年2月22日

(3) 地域合同事業

- 中学校への性教育出前授業：令和6年7月8日、
10月17日、令和7年2月14日(計3回)
- やつしろオシゴト探検フェア2024
令和6年10月22日
- 第2回Uki交通安全防災フェア
令和6年9月21日

薬 剤 部

スタッフ紹介

薬剤部長

玉置 秀成

薬剤副部長

山口 圭太郎

主任薬剤師	4名
薬剤師	10名
薬剤事務補助	3名

業務実績

入院処方箋枚数	93,032枚
外来処方箋枚数	6,184枚
入院注射箋枚数	154,954枚
外来注射箋枚数	20,483枚
製剤件数	56件
抗がん剤調製件数	3,002件 (入院:635件、外来:2,367件)
薬剤管理指導件数	8,290件(請求件数7,317件)
麻薬管理指導件数	393件
薬物血中濃度解析	153件

学会・講演会発表等

学会

- 学 会 名** 第83回九州山口薬学大会
日程・会場等 令和6年10月、鹿児島市
発 表 者 中島璃沙
演 題 名 サクビトリルバルサルタンによる尿中C-ペプチド異常高値への影響の検討
- 学 会 名** 第34回日本医療薬学会年会
日程・会場等 令和6年11月、千葉市
発 表 者 武宮陽道
演 題 名 新型コロナワクチン接種後に疑われた機能性神経障害の1例
- 学 会 名** 第62回日本糖尿病学会九州地方会
日程・会場等 令和6年12月、福岡市

発 表 者 庄 泰紀、中島璃沙
演 題 名 サクビトリルバルサルタンによる尿中C-ペプチド異常高値への影響の検討

講演会

- 講演会名** 第4回多職種連携ミーティング
日程・会場等 令和6年4月、八代市
発 表 者 中島璃沙
演 題 名 病棟担当薬剤師の糖尿病治療における多職種連携
- 講演会名** 熊本労災病院NST勉強会
日程・会場等 令和6年7月、八代市
発 表 者 山口圭太郎
演 題 名 重症病態時の静脈栄養法
- 講演会名** 熊本労災病院西3階病棟カンファレンス
日程・会場等 令和6年12月、八代市
発 表 者 庄 泰紀
演 題 名 エネフリード使用方法について
- 講演会名** 熊本労災病院がん化学療法研修会
日程・会場等 令和7年3月、八代市
発 表 者 山口圭太郎
演 題 名 ゾルベツキシマブについて
- 講演会名** 八代地域コメディカル向けWEB講演会
日程・会場等 令和6年10月、八代市
発 表 者 中川恭宏
演 題 名 鎮痛薬・睡眠薬の使い分けと転倒リスクについて

中央リハビリテーション部

スタッフ紹介

中央リハビリテーション部長

安永 雅年

理学療法士 主任
大洲 人士

理学療法士 主任
長田 政和

理学療法士 主任
木村 友亮

理学療法士 主任
山谷 歩

理学療法士 主任
村井 直仁

他 11名

作業療法士 主任
西田 充征

作業療法士 主任
小屋野 宏明

他 6名

言語聴覚士 主任
畠山 克隆

他 3名

リハビリテーション助手

3名

活動実績

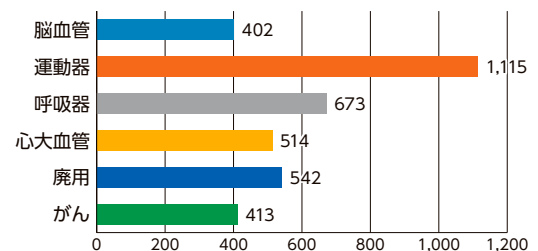
1. 「疾患別リハ」治療実績

—実患者数・延べ患者数・算定単位数

2023年度比で実患者数の増減は、脳血管リハ79.3%、運動器リハ101.5%、呼吸器リハ113.1%、心大血管リハ99.4%、廃用リハ110.4%、がんリハ105.6%で、呼吸器リハ領域および廃用リハ領域での伸びが顕著でした。

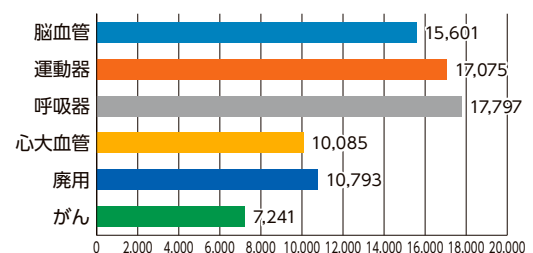
実患者数

疾患別	実患者数
脳血管	402人
運動器	1,115人
呼吸器	673人
心大血管	514人
廃用	542人
がん	413人
総数	3,659人



延べ患者数

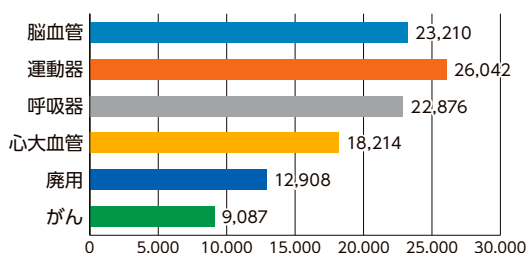
疾患別	延べ患者数
脳血管	15,601人
運動器	17,075人
呼吸器	17,797人
心大血管	10,085人
廃用	10,793人
がん	7,241人
総数	78,592人



中央リハビリテーション部

算定単位数

疾患別	算定単位数
脳血管	23,210
運動器	26,042
呼吸器	22,876
心大血管	18,214
廃用	12,908
がん	9,087
総数	112,337



各診療科・部門紹介

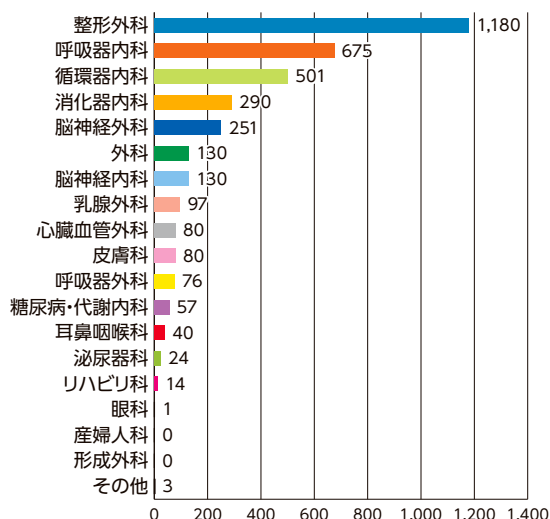
2. 「診療科別」治療実績(実患者数)

整形外科32.5%、内科系3科(呼吸器内科・脳神経内科・消化器内科)30.2%、心臓血管センター(循環器内科・心臓血管外科)16.0%、外科系4科(脳神経外科・外科・乳腺外科・呼吸器外科)で15.3%。

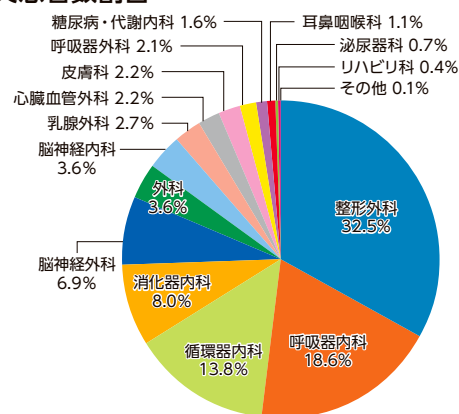
実患者数

診療科	実患者数
整形外科	1,180人
呼吸器内科	675人
循環器内科	501人
消化器内科	290人
脳神経外科	251人
外科	130人
脳神経内科	130人
乳腺外科	97人
心臓血管外科	80人
皮膚科	80人
呼吸器外科	76人
糖尿病・代謝内科	57人
耳鼻咽喉科	40人
泌尿器科	24人
リハビリ科	14人
眼科	1人

診療科	実患者数
産婦人科	0人
形成外科	0人
その他	3人
総数	3,629人



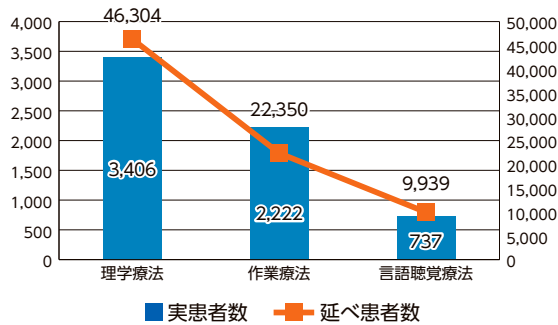
実患者数割合



3. 「部門別」治療実績(実患者数・延べ患者数)

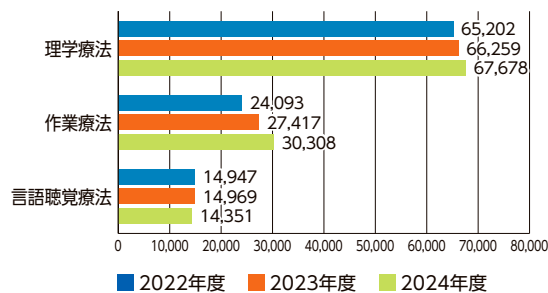
部門別	実患者数	延べ患者数	算定単位数
理学療法	3,406人	46,304人	67,678
作業療法	2,222人	22,350人	30,308
言語聴覚療法	737人	9,939人	14,351
総数	6,365人	78,593人	112,337

中央リハビリテーション部



3. 「部門別」治療実績(算定単位数の年度推移)

部門別	2022年度	2023年度	2024年度
理学療法	65,202	66,259	67,678
作業療法	24,093	27,417	30,308
言語聴覚療法	14,947	14,969	14,351
総 数	104,242	108,645	112,337



地域活動の実績

中央リハビリテーション部では、平成12年度より熊本県からの委託業務である、「地域リハビリテーション広域支援センター」事業を受託して運営しています。地域の医療や介護、福祉に関わる皆さまや地域の住民に向けた研修や相談などのリハビリテーションに関する支援を幅広く実施しています。活動の際は、八代市郡8施設の地域密着リハセンター(熊本県指定)と情報共有・連携を図っています。

WEBリテラシーの促進により、WEBによる相談対応が定着しています。感染流行期には適切な感染対策予防により、対面による地域リハビリテーション活動が行えています。

継続的に地域密着リハセンターと協同し、地域包括ケアシステムの深化に向けた活動の充実を図りたいと考えています。

(1) 医師会や自治体等の公的委員

- 大洲主任理学療法士：
八代市障害者認定審議会(委員)
- 大洲主任理学療法士：
八代市介護保険認定審査会(委員)
- 西田主任作業療法士：
八代市障害者認定審議会(委員)
- 西田主任作業療法士：
八代市介護保険認定審査会(委員)
- 西田主任作業療法士：
八代市介護保険事業計画・評価審議会(委員)
- 西田主任作業療法士：
在宅医療・介護多職種連携検討委員会(委員)
- 小屋野主任作業療法士：
八代市介護保険認定審査会(委員)

(2) セミナーや講演会、研修会等の開催

- 令和6年度 第1回地域リハ従事者研修会
令和6年9月20日(金)
「南阿蘇村における地域まるごと事業～子どもから高齢者まで安心して生活できる村づくり～」
講師：古澤 麻衣 氏(認定作業療法士)
- 令和6年度 第2回地域リハ従事者研修会(多職種連携ミーティング)
令和6年10月18日(金)
「避難行動要支援者の個別避難計画を考える～平時にできるリハビリテーション専門職の減災への取り組み～」
講師：佐藤 亮 氏(理学療法士)
(熊本JRAT 事務局 次長)
(山鹿温泉リハビリテーション病院 総合リハビリテーション部 部長)

中央放射線部

スタッフ紹介

中央放射線部長
篠津 順二

主任診療放射線技師
前床 正国

主任診療放射線技師
本田 光希

主任診療放射線技師
遠山 和香子

主任診療放射線技師
甲斐 健一

主任診療放射線技師
田尻 光

診療放射線技師 14名
診療放射線助手 1名
外来クラーク 3名

業務実績

検査種別			件数
X線撮影	単純撮影		42,148件
	透視造影	脳・脊髄領域	4件
		消化器領域	741件
		骨盤腔領域	15件
		循環器領域	1,444件
		その他造影	555件
		透視単独	231件
		透視合計	2,990件
	マンモグラフィ		854件
	ポータブル撮影		7,838件
核医学検査			384件
CT	第一 (64列)	5,843件	
	第二 (2管球)	12,530件	
	CT合計	18,373件	
MRI	第一 (3.0T)	2,743件	
	第二 (1.5T)	2,988件	
	MRI合計	5,731件	

検査種別		件数
放射線治療		3,474件
骨塩定量		557件
画像再構成		22,755件
歯科 10月～	一般	642件
	歯科CT	245件
	歯科合計	887件

学会・講演会発表等

- 開催名** CT WEBカンファレンス 機構技師会
日程 令和6年6月18日
発表者 栗崎郁弥
題名 金属リダクション ～シーメンス編～
- 開催名** 令和6年度 八代地区放射線技師会研修会
日程 令和7年1月23日
発表者 宮田明佳
題名 左心耳閉鎖術における技師の役割
- 開催名** 労働者健康安全機構放射線技師会 学術部CT班
日程 令和7年2月21日
発表者 宮元大志朗
題名 当院における高速撮影が有用であった症例
- 開催名** CT WEBカンファレンス 機構技師会
日程 令和7年2月22日
発表者 栗崎郁弥
題名 Double Test Injectionの使用経験

中央検査部

スタッフ紹介

臨床検査センター長

福田 孝一

中央診療支援統括室
中央検査部門担当

栗脇 一三

中央検査部長

森谷 智輝

主任臨床検査技師

井上 博幸

主任臨床検査技師

森口 美琴

主任臨床検査技師

吉田 健一

主任臨床検査技師

浜島 智央

主任臨床検査技師

井上 祐子

主任臨床検査技師

結石 友里菜

臨床検査技師
検査助手

計24名
1名

業務実績

年度別臨床検査件数の推移

	R4	R5	R6
生化学	1,075,820件	1,045,598件	1,112,756件
免疫	91,022件	92,222件	96,545件
血液	200,146件	186,412件	204,395件
一般	31,093件	32,811件	34,261件
微生物	46,296件	42,137件	38,716件

年度別生理検査件数の推移

	R4	R5	R6
心電図	14,625件	15,068件	15,076件
ABI	1,405件	1,255件	1,354件
心エコー	7,904件	7,872件	7,644件
腹部エコー	4,101件	4,124件	4,241件
血管エコー	3,103件	3,013件	2,889件
乳腺・甲状腺エコー	2,809件	3,349件	3,618件

年度別病理検査件数の推移

	R4	R5	R6
組織診断	3,889件	3,777件	4,170件
術中迅速診断	129件	124件	132件
細胞診断	2,741件	2,759件	2,343件

地域活動の実績

振動障害巡回検診

- 日程 令和6年10月10日～11日
場所 鹿児島市・さつま町
参加者 福田健太、新納瑞稀
- 日程 令和6年10月16日～18日
場所 溝辺・鹿屋市
参加者 中村真惟、前田 卓
- 日程 令和6年11月14日～15日
場所 人吉市
参加者 中村真惟、前田 卓
- 日程 令和6年11月21日～22日
場所 天草市
参加者 福田健太、濱田万里奈
- 日程 令和6年11月28日～29日
場所 山鹿市
参加者 濱田万里奈、池内尚貴

中央検査部

学会・講演会発表等

- **開催名** 令和6年度熊本県細胞診初心者講習会
(体液液領域)
日程・会場等 令和6年5月、熊本保健科学大学
講師 園田鮎美
- **開催名** 令和6年度細胞検査士二次試験対策(体液液領域)
日程・会場等 令和6年11月、熊本保健科学大学
講師 園田鮎美(症例提示)
- **開催名** 第56回熊本県医学検査学会
日程・会場等 令和6年6月16日、市民会館シアーズホーム夢ホール
演題 『臨床検査技師学校養成指摘規則に沿った指導実現に向けての検体検査室での取り組み』
発表者 結石友里菜
演題 『肺癌患者から検出した*Exophiala phaeomuriformis* complexの一例』
発表者 和田幸大
- **開催名** 令和6年度 第1回熊本県臨床検査技師会
臨床微生物部門研修会
日程・会場等 令和6年6月27日、Web研修会
座長 森口美琴
- **開催名** 令和6年度 第1回熊本県臨床検査技師会
県南地区研修会
『血液ガス分析の基礎』
日程・会場等 令和6年7月1日、Web研修会
座長 森谷智輝
- **開催名** 令和6年度 第2回熊本県臨床検査技師会
臨床微生物部門研修会
日程・会場等 令和6年8月8日、Web研修会
座長 森口美琴
- **開催名** 令和6年度 第2回県南地区研修会『時間外に遭遇した注意を要する症例検討～救急医の立場から臨床検査技師へ求めるもの』
日程・会場等 令和6年9月7日、熊本総合病院 本館14階 大会議室
特別講演座長 森谷智輝
演題 『こんなときどうする?～時間外に遭遇した異常な溶血検体～』
講師 結石友里菜
- **開催名** 令和6年度 第3回熊本県臨床検査技師会
臨床微生物部門研修会
日程・会場等 令和6年10月4日、Web研修会
演題 『*Clostridioides difficile*の検査について』

講師 森口美琴

- **開催名** 令和6年度 第43回九州地区労災病院臨床検査技師会総会学会
日程・会場等 令和6年10月26日、総合せき損センター
座長 吉田健一、椿 夏香
演題 『熊本県における心エコー検査標準化への取り組み』
発表者 津志田京子
演題 『穿刺吸引細胞診で肉芽腫性乳腺炎を疑った一例』
発表者 新納瑞稀
- **開催名** 第7回熊本県心血管エコー検査標準化プロジェクト(K-CHAP)講習会 in 阿蘇
日程・会場等 令和6年11月3日、阿蘇医療センター
講師 吉田健一(消化器領域)
- **開催名** 2024年度 日臨技九州支部 医学検査学会(第58回)
日程・会場等 令和6年11月10日、鹿児島サンロイヤルホテル
演題 TBA-nx360 における「Nタイプ ナノピアルIL-2R」の基礎的検討
発表者 森下拓哉
- **開催名** 第58回日臨技九州支部医学検査学会
日程・会場等 令和6年11月9日～10日、鹿児島サンロイヤルホテル
演題 『細菌性髄膜炎の診断にFilm Arrayが有用であった一例』
発表者 和田幸大
- **開催名** 令和6年度 第4回熊本県臨床検査技師会
臨床微生物部門研修会
日程・会場等 令和6年12月14日、くまもと森都総合病院 大会議室
座長 森口美琴
- **開催名** 2024年度 熊本県臨床精度管理調査報告会
日程・会場等 令和7年2月2日、熊本県医師会館 2階大ホール(ハイブリッド)
講師 森口美琴
- **開催名** 令和6年度 第5回熊本県臨床検査技師会
臨床微生物部門研修会
日程・会場等 令和7年2月19日、Web研修会
座長 森口美琴

論文発表

- **雑誌名** くまもと医学検査 Vol.14 2025
令和7年3月発行

中央検査部

発表者 和田幸大

題名 『肺癌患者から検出した*Exophiala phaeomuriformis*の一例』

その他活動

- 開催名 子宮頸がん検診啓発活動(細胞検査士会)
 日程・会場等 令和6年4月、ゆめタウン光の森
 実行委員 井上博幸
- 開催名 熊本県衛生検査精度管理専門委員会委員
 任命期間 令和6年8月20日～令和8年3月31日
 委員 森口美琴
- 開催名 第40回熊本県臨床細胞学会
 日程・会場等 令和7年2月、熊本医療センター研修センター
 担当委員 井上博幸
 実行委員 園田鮎美、関本香純、新納瑞稀、田中寛大

栄養管理部・栄養管理室

スタッフ紹介

栄養管理部長
(糖尿病・代謝内科部長)

金子 健吾

栄養管理室長

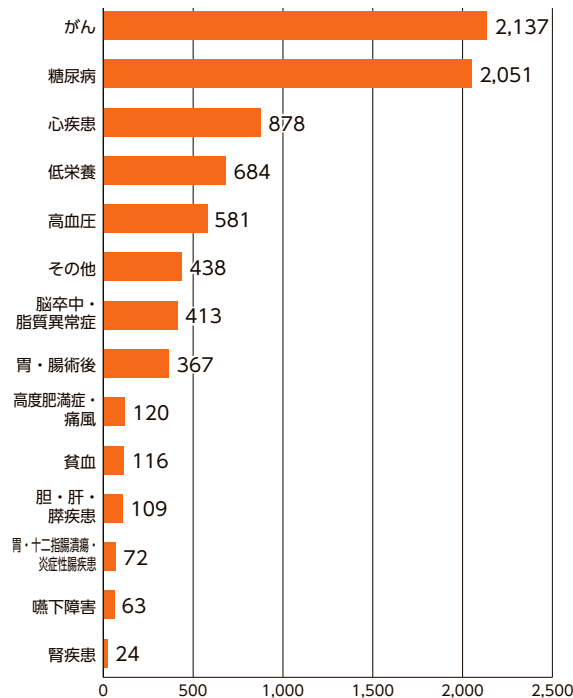
藤井 しのぶ

スタッフ

主任栄養士	1名
管理栄養士	6名
事務員	1名
調理主任	1名
調理員	17名

活動実績

(1) 2024年度栄養指導の実績 (8,053件)



(2) 栄養サポートチーム (NST)・その他チーム医療への参画、早期栄養介入、地域連携

NSTでは、栄養治療に関する専門知識を有する医師・管理栄養士・薬剤師・看護師・言語聴覚士・検査技師が院長直属の組織横断的チームを組織し、

栄養障害を有する患者の栄養アセスメント、栄養療法の実施、モニタリングを繰り返し治療効果の向上を図っています。回診とカンファレンスを毎週2回、NST勉強会を開催し、多職種で連携し実施しています。その他病棟回診への参加、緩和ケア、褥瘡、透析予防、FLS、摂食嚥などのチーム医療への参画、早期栄養介入、地域連携では栄養情報での連携を実施しており、他職種とともに活動を行っています。

NST活動実績 (2024年度)

内容	件数
コンサルテーション数	1,163件
NST介入件数	408件
ミーティング実施回数	411件
内容	実施回数
勉強会	4回
院内栄養管理セミナー	1回
院外栄養管理セミナー	1回

早期栄養介入実績 (2024年度ICU栄養管理)

内容	件数
早期栄養管理 (経腸栄養)	438件
早期栄養管理 (静脈栄養)	423件

栄養情報連携実績2024年度

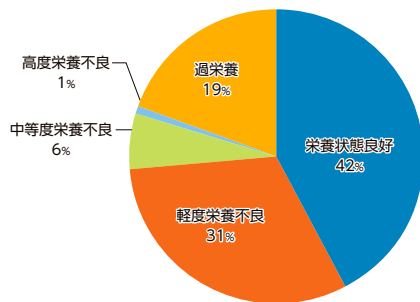
内容	件数
栄養情報提供書	404件

(3) 栄養評価の状況

2024年度 栄養状態別件数

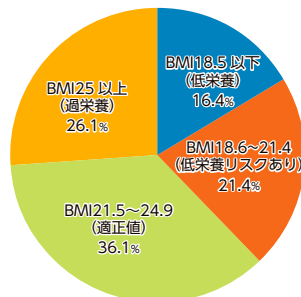
栄養状態	件数
良好	3,790件
軽度不良	2,808件
中等度不良	569件
高度不良	123件
過栄養	1,930件
合計	8,983件

栄養管理部・栄養管理室



BMI判定結果

BMI判定	割合
18.5以下：低栄養	16.4%
18.6～21.4：低栄養リスクあり	21.4%
21.5～24.9：適正值	36.1%
25以上	26.1%
合 計	100%



内 容 「今災害が起こったら、熊本地震の経験から」

講 師 藤井しのぶ

令和6年度 県民公開講座

日 程 令和6年9月21日

内 容 八代の緩和ケアについての講演会

講 師 藤井しのぶ

令和6年度 熊本労災病院研修会

日 程 令和6年10月29日

内 容 乳がん講演会

講 師 藤本敦子

令和6年度 熊本産業保健センター研修会

日 程 令和6年10月22日・令和7年2月13日

内 容 「保健指導にも役立つ生活習慣改善のための食事」
「便秘になりにくい食事について」

講 師 藤井しのぶ

令和6年度 地域連携栄養管理セミナーの開催

日 程 令和7年3月7日

内 容 「熊本労災病院栄養管理セミナー」

講 師 匂坂正孝先生

地域活動の実績

令和6年度国民健康・栄養調査及び調査活動(厚生労働省)

日 程 令和6年11月

場 所 八代市

調 査 員 坂井綾華

熊本健康づくり推進 栄養アドバイザー活動

日 程 令和6年7月

場 所 八代市

調 査 員 永野智子、中村香織

講演会、研修会の開催等

令和6年度 栄養管理室長研修会

日 程 令和6年7月31日

食事サービス

食形態、食形態、セレクトメニュー、個人対応食、行事食など

■食形態：患者様個人に合わせた食形態で対応しています。



2019年から食形態統一プロジェクトチームを発足し、食形態について当院より八代地域の病院、施設へ情報発信を行い、食の統一化を図る取り組みを行っています。

■ハート食(個人対応食)

その他、冷たい麺類・温かい麺類・パン食や肉類魚類が食べにくい方には特別メニューで提供

ハーフ食



軟菜食デザート付



あっさりメニューデザート付



患者様のご希望に合わせたおやつサービスも実施しています

■行事食(年間44回)



■セレクトメニュー(朝食)



中央臨床工学部

スタッフ紹介

中央臨床工学部長

植田 公昭

主任臨床工学技士

嘉悦 昌吾

主任臨床工学技士

千々和 翔平

スタッフ

臨床工学技士

5名

活動体制

臨床技術提供業務

血液浄化業務件数

HD	43件
CHDF	15件
レオカーナ	54件
PMX	2件
CART	1件

心カテ室関連業務件数 (CE介入症例)

CAG (左心カテーテル)	108件
PCI	185件
EVT	87件
右心カテーテル	11件
経皮的腎血管形成術	1件
WATCHMAN	4件

手術室関連業務件数

人工心肺	38件
術中自己血回収	48件
術中神経モニタリング	23件

CIEDs関連

ペースメーカー外来	793件
遠隔モニタリング	2,584件

医療機器保守管理業務

医療機器管理台数 752台

医療機器保守管理件数

終業時点検	11,916件
定期点検	1,049件
手術室(麻酔器)始業前点検	1,951件

研修会

医療機器関連研修	32件
院内研修	20件
院外研修	10件

私達は体外循環を始めとする臨床技術提供業務や医療機器保守管理業務を通して、患者さまへよりよい医療を提供できるよう、日々の業務に取り組んでいます。

ME 機器 関連



人工呼吸器 関連



手術室 関連



血液浄化 関連



補助循環 関連



心カテ室 関連



臨床業績



患者数等(年度実績4-3月)

①患者数等

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
入院患者延数	127,642	121,681	123,195	122,038	117,841
1日平均入院患者数	349.7	333.4	337.5	333.4	322.9
新入院患者数	9,266	9,020	8,873	9,053	365
退院患者数	9,267	9,018	8,893	9,056	9,339
平均在院日数	13.8	13.5	13.9	13.5	12.6
病床利用率	85.3	81.3	82.3	81.3	78.8
外来患者延数	136,637	140,033	145,107	144,024	144,921
1日平均外来患者数	562.3	578.6	597.1	592.7	596.4
救急患者数	10,243	10,848	12,204	11,050	10,536
救急車受入件数(ヘリ含む)	3,941	3,952	4,644	4,689	4,764
ヘリ	40	27	16	15	20

②入院科別患者数

1日平均在院患者数

	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	患者数	労災(再掲)	患者数	労災(再掲)	患者数	労災(再掲)	患者数	労災(再掲)	患者数	労災(再掲)
精神科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
脳神経内科	23.0	0.0	15.0	0.0	18.8	0.0	23.9	0.0	17.2	0.0
呼吸器内科	56.4	0.3	54.0	0.5	54.3	0.0	54.0	0.0	61.5	0.5
消化器内科	39.5	0.0	36.1	0.0	41.0	0.0	40.2	0.0	44.1	0.0
糖尿病・代謝内科	6.5	0.0	7.8	0.0	8.6	0.0	10.3	0.0	9.4	0.0
循環器内科	34.4	0.0	39.3	0.0	34.3	0.0	35.6	0.0	30.3	0.1
小児科	3.7	0.0	4.1	0.0	3.6	0.0	2.8	0.0	2.9	0.0
外科	39.5	0.1	40.8	0.0	38.9	0.2	30.4	0.1	27.7	0.1
呼吸器外科							2.9	0.0	2.8	0.0
乳腺外科							7.3	0.0	7.3	0.0
整形外科	80.0	5.0	80.7	3.2	78.9	3.3	76.4	3.1	69.8	3.0
形成外科	1.8	0.0	1.2	0.0	1.0	0.0	0.4	0.0	0.2	0.0
脳神経外科	16.9	0.4	16.5	0.0	16.9	0.4	12.1	0.2	9.5	0.3
心臓血管外科	7.5	0.0	4.2	0.0	5.7	0.0	4.6	0.0	7.2	0.0
皮膚科	4.5	0.0	4.5	0.2	7.0	0.1	8.7	0.1	10.5	0.2
泌尿器科	7.3	0.1	8.1	0.1	7.0	0.0	6.3	0.0	6.9	0.1
産婦人科	15.1	0.1	7.8	0.0	8.7	0.0	4.0	0.0	0.0	0.0
眼科	1.0	0.0	0.8	0.0	1.1	0.0	1.3	0.0	1.4	0.0
耳鼻咽喉科	11.7	0.0	12.2	0.0	11.9	0.0	12.4	0.0	13.3	0.0
リハビリテーション科	-	-	-	-	-	-	0.0	0.0	0.0	0.0
歯科口腔外科	-	-	-	-	-	-	-	-	0.9	0.0
合 計	349.7	6.1	333.4	4.1	337.5	4.0	333.4	3.6	322.9	4.3

在院患者延数

	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	患者数	労災(再掲)	患者数	労災(再掲)	患者数	労災(再掲)	患者数	労災(再掲)	患者数	労災(再掲)
精神科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
脳神経内科	8,391	0	5,481	0	6,847	0	8,746	0	6,269	10
呼吸器内科	20,582	100	19,719	172	19,827	0	19,753	11	22,446	182
消化器内科	14,435	14	13,165	0	14,980	0	14,706	8	16,090	3
糖尿病・代謝内科	2,356	2	2,865	1	3,141	0	3,752	0	3,420	8
循環器内科	12,548	8	14,356	0	12,508	0	13,025	0	11,076	20
小児科	1,354	0	1,482	0	1,303	0	1,008	0	1,065	0
外科	14,432	30	14,908	6	14,193	57	11,142	53	10,113	20
呼吸器外科							1,066	5	1,012	11
乳腺外科							2,685	0	2,662	0
整形外科	29,214	1,832	29,464	1,165	28,781	1,203	27,963	1,126	25,480	1,078
形成外科	674	0	449	0	368	0	151	0	88	0
脳神経外科	6,172	148	6,023	4	6,156	141	4,423	67	3,469	127
心臓血管外科	2,753	0	1,543	0	2,067	0	1,668	0	2,633	0
皮膚科	1,634	9	1,629	73	2,545	52	3,172	40	3,826	80
泌尿器科	2,677	47	2,957	40	2,560	0	2,302	3	2,504	24
産婦人科	5,502	21	2,858	0	3,176	0	1,446	0	0	0
眼科	368	1	284	0	399	0	489	0	512	0
耳鼻咽喉科	4,288	0	4,440	0	4,344	0	4,541	0	4,847	4
リハビリテーション科	262	0	58	30	0	0	0	0	0	0
歯科口腔外科	-	-	-	-	-	-	-	-	329	15
合 計	127,642	2,212	121,681	1,491	123,195	1,453	122,038	1,313	117,841	1,582

③新入院患者数・平均在院日数

新入院患者数(転科除く)

	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	患者数	労災(再掲)	患者数	労災(再掲)	患者数	労災(再掲)	患者数	労災(再掲)	患者数	労災(再掲)
精神科	1	0	0	0			0	0	0	0
脳神経内科	456	0	352	0	345	0	425	0	294	1
呼吸器内科	1,161	4	1,225	3	1,208	2	1,207	1	1,286	4
消化器内科	1,193	0	1,098	0	1,171	0	1,228	1	1,491	1
糖尿病・代謝内科	190	2	203	1	171	0	179	0	217	1
循環器内科	1,176	1	1,204	0	1,069	0	1,081	0	987	2
小児科	291	0	366	0	282	0	268	0	278	0
外 科	1,247	4	1,333	1	1,345	4	897	7	899	3
呼吸器外科							93	0	81	2
乳腺外科							485	0	475	0
整形外科	1,474	81	1,447	72	1,385	76	1,332	63	1,464	64
形成外科	91	0	58	0	56	0	27	0	20	0
脳神経外科	250	6	209	2	214	1	216	3	191	8
心臓血管外科	105	0	87	0	88	0	64	0	94	0
皮膚科	126	2	120	3	236	1	283	1	322	4
泌尿器科	309	3	339	3	311	0	296	1	349	2
産婦人科	586	1	354	0	349	0	172	0	0	0
眼 科	159	1	125	0	159	0	176	0	153	0
耳鼻咽喉科	451	0	500	0	484	0	624	0	672	1
リハビリテーション科	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
歯科口腔外科	-	-	-	-	-	-	-	-	70	1
合 計	9,266	105	9,020	85	8,873	84	9,053	77	9,343	94

平均在院日数

	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
精神科	-	-	-	-	-
脳神経内科	18.4	15.5	20.1	20.7	21.4
呼吸器内科	17.8	16.3	16.5	16.5	17.6
消化器内科	12.2	12.3	13.0	12.2	11.0
糖尿病・代謝内科	13.3	14.8	19.0	21.8	16.1
循環器内科	10.7	11.9	11.7	12.1	11.2
小児科	4.7	4.0	4.6	3.7	3.9
外 科	11.4	10.9	10.3	12.2	10.9
呼吸器外科				10.7	11.2
乳腺外科				5.6	5.6
整形外科	19.9	20.3	20.7	20.9	17.3
形成外科	7.6	7.4	6.5	5.6	4.4
脳神経外科	24.9	28.4	28.8	20.2	18.0
心臓血管外科	24.5	17.6	21.4	24.9	26.2
皮膚科	12.8	13.9	10.8	11.2	11.8
泌尿器科	8.5	8.6	8.2	7.7	7.1
産婦人科	9.3	8.1	9.1	8.3	-
眼 科	2.3	2.3	2.5	2.8	3.3
耳鼻咽喉科	9.5	8.8	9.0	7.3	7.2
リハビリテーション科	29.1	29.0	0.0	0.0	-
歯科口腔外科	-	-	-	-	4.8
合 計	13.8	13.5	13.9	13.5	12.6

④外来科別患者数

1日平均延患者数

	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	患者数	労災(再掲)	患者数	労災(再掲)	患者数	労災(再掲)	患者数	労災(再掲)	患者数	労災(再掲)
内 科	14.8	0.0	16.8	0.0	16.5	0.0	18.3	0.0	19.5	0.0
精神科	7.2	0.0	3.7	0.0	3.6	0.0	3.0	0.0	2.5	0.0
脳神経内科	16.6	0.1	17.3	0.1	19.2	0.0	20.6	0.0	18.2	0.1
呼吸器内科	44.4	0.3	48.7	0.1	63.6	0.2	53.3	0.1	53.3	0.2
消化器内科	49.5	0.3	50.8	0.2	55.2	0.2	56.9	0.3	62.6	0.2
糖尿病・代謝内科	28.2	0.0	29.9	0.0	30.8	0.0	32.5	0.0	35.1	0.0
循環器内科	34.8	0.0	38.7	0.0	42.6	0.0	44.1	0.0	45.3	0.0
小児科	23.5	0.0	27.8	0.0	25.5	0.0	21.1	0.0	21.5	0.0
外 科	40.4	0.0	45.7	0.0	46.0	0.0	24.6	0.0	26.3	0.0
呼吸器外科							4.4	0.0	4.4	0.0
乳腺外科							21.4	0.0	22.7	0.0
整形外科	96.2	4.7	100.6	5.1	96.9	4.8	95.8	4.6	88.7	3.5
形成外科	10.1	0.1	9.5	0.1	7.7	0.1	5.9	0.1	5.1	0.1
脳神経外科	10.6	0.2	10.5	0.1	9.6	0.1	10.3	0.1	9.6	0.2
心臓血管外科	6.8	0.0	6.7	0.0	6.4	0.0	5.5	0.0	5.4	0.0
皮膚科	28.1	0.2	28.6	0.2	36.9	0.2	41.5	0.2	44.4	0.3
泌尿器科	25.3	0.7	26.1	0.6	25.0	0.5	24.7	0.4	25.7	0.4
産婦人科	33.0	0.0	27.5	0.0	24.4	0.0	16.0	0.0	6.0	0.0
眼 科	26.3	0.3	23.8	0.4	22.3	0.2	23.1	0.1	23.0	0.2
耳鼻咽喉科	33.2	0.1	33.8	0.0	32.6	0.0	35.5	0.1	38.2	0.0
放射線科	15.9	0.0	16.2	0.0	15.4	0.0	16.5	0.0	17.8	0.0
麻酔科	11.1	0.2	9.7	0.2	10.2	0.2	10.0	0.2	8.8	0.2
リハビリテーション科	-	-	-	-	-	-	-	-	6.3	0.0
医療相談科	1.2	0.0	1.0	0.0	0.9	0.0	0.8	0.0	1.0	0.0
歯科口腔外科	-	-	-	-	-	-	-	-	4.9	0.0
合 計	562.3	7.3	578.6	7.4	597.1	6.7	592.7	6.2	596.4	5.6

延患者数

	令和2年度		令和3年度		令和4年度		令和5年度		令和6年度	
	患者数	労災(再掲)	患者数	労災(再掲)	患者数	労災(再掲)	患者数	労災(再掲)	患者数	労災(再掲)
内 科	3,593	1	4,064	2	3,999	6	4,435	3	4,736	6
精神科	1,746	10	888	1	872	1	722	4	609	1
脳神経内科	4,041	22	4,189	21	4,667	12	5,009	9	4,432	15
呼吸器内科	10,781	71	11,783	35	15,449	42	12,944	14	12,953	51
消化器内科	12,017	62	12,282	55	13,418	38	13,830	77	15,215	44
糖尿病・代謝内科	6,864	5	7,242	3	7,491	5	7,900	4	8,521	11
循環器内科	8,456	2	9,372	1	10,345	2	10,725	2	11,020	11
小児科	5,710	0	6,736	0	6,194	0	5,126	0	5,216	0
外 科	9,823	12	11,061	6	11,177	10	5,968	7	6,394	6
乳腺外科							1,075	1	1,069	6
整形外科							5,197	0	5,523	0
整形外科	23,370	1,141	24,352	1,240	23,536	1,176	23,272	1,109	21,566	859
形成外科	2,464	21	2,300	16	1,862	23	1,422	16	1,234	18
脳神経外科	2,585	42	2,544	34	2,321	32	2,510	36	2,332	45
心臓血管外科	1,662	0	1,611	0	1,562	0	1,332	0	1,317	0
皮膚科	6,840	55	6,913	56	8,978	46	10,074	44	10,801	78
泌尿器科	6,143	165	6,307	148	6,068	128	6,006	93	6,247	101
産婦人科	8,019	0	6,666	0	5,935	0	3,883	0	1,463	0
眼 科	6,395	78	5,754	85	5,429	38	5,609	31	5,598	42
耳鼻咽喉科	8,076	28	8,190	8	7,918	2	8,624	16	9,272	5
放射線科	3,854	3	3,924	2	3,752	0	4,019	0	4,328	5
麻酔科	2,687	55	2,340	56	2,482	57	2,423	47	2,134	44
リハビリテーション科	1,224	7	1,265	22	1,443	18	1,714	1	1,524	9
医療相談科	287	0	250	0	209	0	205	0	232	0
歯科口腔外科	-	-	-	-	-	-	-	-	1,185	0
合 計	136,637	1,780	140,033	1,791	145,107	1,636	144,024	1,514	144,921	1,357

⑤外来科別初再診別患者数

	初診患者延数					再診患者延数				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
内 科	1,689	1,810	1,362	1,323	1,392	2,254	2,637	3,112	3,112	3,344
精神科	452	424	389	305	265	464	483	417	417	344
脳神経内科	1,120	1,019	940	908	834	3,170	3,727	4,101	4,101	3,598
呼吸器内科	1,588	2,143	4,542	2,559	2,474	9,640	10,907	10,385	10,385	10,479
消化器内科	1,845	1,768	1,749	1,717	1,751	10,514	11,669	12,113	12,113	13,464
糖尿病・代謝内科	632	723	703	648	712	6,519	6,788	7,252	7,252	7,809
循環器内科	1,390	1,444	1,503	1,301	1,356	7,928	8,842	9,424	9,424	9,664
小児科	1,315	1,726	2,038	1,472	1,550	5,010	4,156	3,654	3,654	3,666
外 科	1,112	1,108	1,120	667	712	9,953	10,057	5,301	5,301	5,682
呼吸器外科				189	106				886	963
乳腺外科				733	402				4,464	5,121
整形外科	3,983	3,998	3,950	3,760	3,656	20,354	19,586	19,512	19,512	17,910
形成外科	687	630	509	448	394	1,670	1,353	974	974	840
脳神経外科	874	751	744	731	739	1,793	1,577	1,779	1,779	1,593
心臓血管外科	224	203	217	167	171	1,408	1,345	1,165	1,165	1,146
皮膚科	1,489	1,485	1,725	1,632	1,665	5,428	7,253	8,442	8,442	9,136
泌尿器科	776	845	763	746	734	5,462	5,305	5,260	5,260	5,513
産婦人科	761	577	595	299	144	6,089	5,340	3,584	3,584	1,319
眼 科	676	625	614	445	519	5,129	4,815	5,164	5,164	5,079
耳鼻咽喉科	1,402	1,449	1,441	1,545	1,551	6,741	6,477	7,079	7,079	7,721
放射線科	853	849	783	722	704	3,075	2,969	3,297	3,297	3,624
麻酔科	1,930	1,697	1,759	1,580	1,344	643	723	843	843	790
リハビリテーション科	1,038	933	1,061	1,070	938	-	-	644	644	586
医療相談科	281	242	199	190	230	8	10	15	15	2
歯科口腔外科	-	-	-	-	715	-	-	-	-	470
合 計	26,117	26,449	28,706	25,157	25,058	113,252	116,019	113,517	118,867	119,863

※令和5年度から、外科が細分化(呼吸器外科、乳腺外科追加)

※令和6年度10月から、歯科口腔外科を開設

疾病構成

ICD-10 疾病大分類別退院患者数(R6年度)

ICD-10 疾病大分類		患者数				平均 年齢	平均 在院日数	死亡数	死亡率
		計	%	男	女				
総数		9,339	-	4,925	4,414	68.0	13.8	490	5.2%
1	A00-B99 感染症及び寄生虫症	215	2.3%	95	120	50.1	10.9	13	0.1%
2	C00-D48 新生物(腫瘍)	1,947	20.8%	932	1,015	69.6	11.9	129	1.4%
3	D50-D89 血液及び造血器の疾患 並びに免疫機構の障害	47	0.5%	25	22	65.5	18.6	*	0.0%
4	E00-E90 内分泌、栄養及び代謝疾患	201	2.2%	108	93	64.5	16.4	*	0.0%
5	F00-F99 精神及び行動の障害	10	0.1%	6	4	56.8	3.2	*	0.0%
6	G00-G99 神経系の疾患	293	3.1%	164	129	61.3	12.0	0	0.0%
7	H00-H59 眼及び付属器の疾患	155	1.7%	70	85	75.3	4.4	0	0.0%
8	H60-H95 耳及び乳様突起の疾患	111	1.2%	45	66	61.2	6.4	0	0.0%
9	I00-I99 循環器系の疾患	1,380	14.8%	814	566	77.0	15.1	145	1.6%
10	J00-J99 呼吸器系の疾患	1,241	13.3%	709	532	61.6	16.3	115	1.2%
11	K00-K93 消化器系の疾患	1,468	15.7%	826	642	67.7	9.7	33	0.4%
12	L00-L99 皮膚及び皮下組織の疾患	147	1.6%	74	73	64.8	17.5	5	0.1%
13	M00-M99 筋骨格系及び結合組織の疾患	591	6.3%	312	279	69.4	19.5	*	0.0%
14	N00-N99 腎尿路生殖生殖器系の疾患	238	2.5%	117	121	72.0	13.8	5	0.1%
15	O00-O99 妊娠、分娩及び産後(褥)	0	0.0%	0	0	0.0	0.0	0	0.0%
16	P00-P96 周産期に発生した病態	*	0.0%	0	*	0.0	16.0	0	0.0%
17	Q00-Q99 先天奇形、変形及び染色体異常	36	0.4%	24	12	15.7	9.0	0	0.0%
18	R00-R99 症状、徴候及び異常臨床所見・異常 検査所見で他に分類されないもの	23	0.2%	12	11	77.0	9.3	*	0.0%
19	S00-T98 損傷・中毒及びその他の外因の影響	1,117	12.0%	529	588	67.8	17.1	26	0.3%
21	Z00-Z99 健康状態に影響をおよぼす要因 及び保健サービスの利用	25	0.3%	7	18	30.3	3.4	0	0.0%
22	U00-U89 原因不明の新たな疾患又はエマーゲンシー コードの暫定分類(新型コロナウイルス感染症)	92	1.0%	56	36	75.9	14.1	6	0.1%

上位20疾患 退院患者数(R6年度)

順位	ICD-10	疾患名(ICD-10中分類名称に準ずる)	総計	比率	男	女	平均年齢	平均 在院日数	死亡退院
1	C50	乳房の悪性新生物	460	4.9%	19	441	63.1	6.7	10
2	J69	固形物及び液状物による肺臓炎	315	3.4%	180	135	85.1	26.6	50
3	K63	腸のその他の疾患	308	3.3%	201	107	70.5	3.8	0
4	C34	気管支および肺の悪性新生物	286	3.1%	190	96	72.8	15.1	31
5	I50	心不全	249	2.7%	125	124	84.4	22.4	31
6	S72	大腿骨骨折	222	2.4%	64	158	83.3	25.7	0
7	I48	心房細動及び粗動	199	2.1%	125	74	71.9	6.1	0
8	K80	胆石症	198	2.1%	104	94	76.7	8.9	1
9	C18	結腸の悪性新生物	179	1.9%	94	85	72.8	12.7	8
10	J15	細菌性肺炎、他に分類されないもの	175	1.9%	94	81	73.0	16.0	15
11	M48	その他の脊椎障害	164	1.8%	107	57	72.7	14.9	0
12	I20	狭心症	153	1.6%	106	47	73.6	6.7	0
13	I63	脳梗塞	141	1.5%	82	59	80.3	25.1	5
14	H25	老人性白内障	135	1.4%	59	76	76.7	4.2	0
15	S32	腰椎及び骨盤の骨折	117	1.3%	48	69	78.9	20.5	0
16	S52	前腕の骨折	110	1.2%	43	67	56.1	7.6	0
17	M51	その他の椎間板障害	108	1.2%	74	34	60.4	12.6	0
18	E11	糖尿病	102	1.1%	61	41	65.1	17.7	0
19	K83	胆道のその他の疾患	101	1.1%	59	42	73.9	11.3	0
20	C61	前立腺の悪性新生物	100	1.1%	100	0	75.6	7.2	3

悪性新生物 上位20疾患 退院患者数(R6年度)

順位	ICD-10	疾患名(ICD-10中分類名称に準ずる)	総計	比率	男	女	平均年齢	平均 在院日数	死亡退院
1	C50	乳房の悪性新生物	460	4.9%	19	441	63.1	6.7	10
2	C34	気管支および肺の悪性新生物	286	3.1%	190	96	72.8	15.1	31
3	C18	結腸の悪性新生物	179	1.9%	94	85	72.8	12.7	8
4	C61	前立腺の悪性新生物	100	1.1%	100	0	75.6	7.2	3
5	C20	直腸の悪性新生物	96	1.0%	40	56	69.6	13.2	6
6	C25	脾の悪性新生物	95	1.0%	51	44	74.0	17.0	13
7	C67	膀胱の悪性新生物	74	0.8%	64	10	74.8	7.2	1
8	C16	胃の悪性新生物	69	0.7%	53	16	77.0	19.3	10
9	C22	肝及び肝内胆管の悪性新生物	69	0.7%	43	26	75.3	16.7	11
10	C24	その他及び部位不明の 胆道の悪性新生物	47	0.5%	30	17	77.7	24.3	3
11	C44	皮膚その他の悪性新生物	44	0.5%	23	21	78.8	6.8	0
12	C45	中皮腫	27	0.3%	19	8	73.0	15.5	5
13	C23	胆嚢の悪性新生物	22	0.2%	3	19	76.8	22.8	2
14	C65	腎盂の悪性新生物	21	0.2%	19	2	75.5	6.6	0
15	C85	非ホジキンリンパ腫の その他及び詳細不明の型	16	0.2%	10	6	75.1	5.6	0
16	C78	呼吸器及び消化器の 続発性悪性新生物	13	0.1%	6	7	76.0	14.9	2
17	C66	尿管の悪性新生物	13	0.1%	5	8	75.7	14.3	0
18	C32	喉頭の悪性新生物	13	0.1%	13	0	78.5	40.5	2
19	C19	直腸S状結腸移行部の悪性新生物	12	0.1%	9	3	71.4	22.3	2
20	C73	甲状腺の悪性新生物	11	0.1%	1	10	61.8	18.5	0

診療科別・疾患別 退院患者分類(R6年度)

糖尿病代謝内科

順位	ICD-10	疾患名(ICD-10中分類名称に準ずる)	患者数	比率	平均年齢	平均在院日数
1	E11	2型<インスリン非依存型>糖尿病<NIDDM>	96	46.4%	64.7	16.5
2	E87	その他の体液、電解質及び酸塩基平衡障害	14	6.8%	77.9	18.9
3	E10	1型<インスリン非依存型>糖尿病<IDDM>	10	4.8%	70.2	12.1
4	E16	その他の膵内分泌障害	7	3.4%	65.9	8.7

脳神経内科

順位	ICD-10	疾患名(ICD-10中分類名称に準ずる)	患者数	比率	平均年齢	平均在院日数
1	I63	脳梗塞	132	45.5%	80.4	24.5
2	G40	てんかん	24	8.3%	68.2	16.5
3	G20	パーキンソン<Parkinson>病	21	7.2%	77.9	39.2
4	G36	その他の急性播種性脱髄疾患	9	3.1%	64.9	27.3
5	G45	一過性脳虚血発作及び関連症候群	8	2.8%	72.3	7.4
5	G90	自律神経系の障害	8	2.8%	72.8	9.6
7	G71	原発性筋障害	6	2.1%	27.0	14.3

呼吸器内科

順位	ICD-10	疾患名(ICD-10中分類名称に準ずる)	患者数	比率	平均年齢	平均在院日数
1	J69	固形物及び液状物による肺臓炎	281	22.3%	85.5	25.8
2	C34	気管支及び肺の悪性新生物	219	17.4%	72.5	15.8
3	J15	細菌性肺炎、他に分類されないもの	156	12.4%	74.4	15.9
4	U07	コロナウイルス感染症2019	82	6.5%	78.3	14.4
5	J84	その他の間質性肺疾患	76	6.0%	76.2	21.0
6	J18	肺炎、病原体不詳	55	4.4%	76.9	18.7
6	N39	尿路系のその他の障害	30	2.4%	86.5	22.0
8	J46	喘息発作重積状態	27	2.1%	71.0	17.7
9	J93	気胸	24	1.9%	56.4	12.6
10	C45	中皮腫	23	1.8%	73.5	15.1

消化器内科

順位	ICD-10	疾患名(ICD-10中分類名称に準ずる)	患者数	比率	平均年齢	平均在院日数
1	K63	腸のその他の疾患	302	21.2%	70.4	3.2
2	K80	胆石症	133	9.3%	80.7	8.0
3	K83	胆道のその他の疾患	91	6.4%	76.1	11.7
4	K57	腸の憩室性疾患	68	4.8%	76.7	10.3
5	C22	肝及び肝内胆管の悪性新生物	58	4.1%	75.1	15.8
6	C25	膵の悪性新生物	47	3.3%	72.9	21.2
7	N39	尿路系のその他の障害	36	2.5%	88.2	17.4
8	C16	胃の悪性新生物	35	2.5%	77.7	14.9
8	K55	腸の血行障害	35	2.5%	74.2	11.0
8	K25	胃潰瘍	35	2.5%	70.1	14.3

循環器内科

順位	ICD-10	疾患名 (ICD-10中分類名称に準ずる)	患者数	比率	平均年齢	平均在院日数
1	I50	心不全	229	23.1%	84.4	21.6
2	I48	心房細動及び粗動	197	19.9%	71.9	6.1
3	I20	狭心症	148	14.9%	73.7	5.4
4	I70	アテローム<じゅく>粥>状>硬化(症)	86	8.7%	78.6	15.5
5	I21	急性心筋梗塞	64	6.5%	75.0	14.9
6	I47	発作性頻拍(症)	55	5.5%	70.3	7.1
7	I49	その他の不整脈	44	4.4%	80.1	10.5
8	I44	房室ブロック及び左脚ブロック	36	3.6%	85.8	13.1
9	I25	慢性虚血性心疾患	25	2.5%	71.0	4.0
10	I74	動脈の塞栓症及び血栓症	13	1.3%	82.1	28.0

小児科

順位	ICD-10	疾患名 (ICD-10中分類名称に準ずる)	患者数	比率	平均年齢	平均在院日数
1	J21	急性細気管支炎	43	15.8%	0.5	5.0
2	J45	喘息	22	8.1%	2.2	4.7
3	A49	部位不明の細菌感染症	16	5.9%	6.3	4.4
4	M30	結節性多発(性)動脈炎及び関連病態	14	5.1%	2.1	6.4
4	A09	その他の胃腸炎及び大腸炎、感染症及び、詳細不明の原因によるもの	14	5.1%	5.8	3.4
6	J06	多部位及び部位不明の急性上気道感染症	13	4.8%	2.9	4.6
6	J02	急性咽頭炎	13	4.8%	1.7	4.1
8	J20	急性気管支炎	12	4.4%	4.3	4.3
9	B08	皮膚及び粘膜病変を特徴とするその他のウイルス感染症、他に分類されないもの	11	4.0%	1.4	3.5
9	E86	体液量減少(症)	11	4.0%	5.0	3.6

外科

順位	ICD-10	疾患名 (ICD-10中分類名称に準ずる)	患者数	比率	平均年齢	平均在院日数
1	C18	結腸の悪性新生物	146	15.4%	72.9	11.5
2	K40	そけい(鼠径)ヘルニア	88	9.3%	56.5	5.7
3	C20	直腸の悪性新生物	81	8.5%	70.1	11.8
4	K80	胆石症	64	6.7%	68.3	10.9
5	K35	急性虫垂炎	58	6.1%	42.6	7.5
6	K56	麻痺性イレウス及び腸閉塞、ヘルニアを伴わないもの	56	5.9%	70.7	16.7
7	C25	脾の悪性新生物	48	5.1%	75.1	12.9
8	K81	胆のう<嚢>炎	35	3.7%	73.4	14.1
9	C16	胃の悪性新生物	34	3.6%	76.4	23.8
10	K91	消化器系の処置後障害、他に分類されないもの	26	2.7%	77.4	12.9

呼吸器外科

順位	ICD-10	疾患名 (ICD-10中分類名称に準ずる)	患者数	比率	平均年齢	平均在院日数
1	C34	気管支及び肺の悪性新生物	64	64.0%	73.4	12.6
2	J86	膿胸	7	7.0%	73.4	24.1
3	J93	気胸	6	6.0%	59.7	8.7

乳腺外科

順位	ICD-10	疾患名 (ICD-10中分類名称に準ずる)	患者数	比率	平均年齢	平均在院日数
1	C50	乳房の悪性新生物	459	95.8%	63.1	6.7
2	D24	乳房の良性新生物	10	2.1%	50.2	6.8

整形外科

順位	ICD-10	疾患名 (ICD-10中分類名称に準ずる)	患者数	比率	平均年齢	平均在院日数
1	S72	大腿骨骨折	217	14.7%	83.3	25.1
2	M48	その他の脊椎障害	162	11.0%	72.7	14.7
3	S32	腰椎及び骨盤の骨折	116	7.9%	79.0	20.6
4	S52	前腕の骨折	110	7.5%	56.1	7.6
5	M51	その他の椎間板障害	108	7.3%	60.4	12.6
6	S22	肋骨、胸骨及び胸椎骨折	77	5.2%	76.6	17.0
7	S82	下腿の骨折、足首を含む	73	4.9%	60.3	24.9
8	M47	脊椎症	55	3.7%	73.7	19.7
9	S42	肩及び上腕の骨折	51	3.5%	51.5	11.1
10	M17	膝関節症 [膝の関節症]	49	3.3%	77.7	31.1

形成外科

順位	ICD-10	疾患名 (ICD-10中分類名称に準ずる)	患者数	比率	平均年齢	平均在院日数
1	D17	良性脂肪腫性新生物 (脂肪腫含む)	*	15.0%	53.7	6.3
1	S02	頭蓋骨及び顔面骨の骨折	*	15.0%	15.3	3.0
1	Q18	顔面及び頸部のその他の先天奇形	*	15.0%	17.3	6.3

脳神経外科

順位	ICD-10	疾患名 (ICD-10中分類名称に準ずる)	患者数	比率	平均年齢	平均在院日数
1	S06	頭蓋内損傷	62	32.0%	70.8	19.0
2	I61	脳内出血	35	18.0%	74.0	25.9
3	I62	その他の非外傷性頭蓋内出血	15	7.7%	74.5	13.6
4	I60	くも膜下出血	10	5.2%	70.4	28.7
5	S01	頭部の開放創	7	3.6%	76.9	6.0
5	G91	水頭症	7	3.6%	75.4	15.7

心臓血管外科

順位	ICD-10	疾患名 (ICD-10中分類名称に準ずる)	患者数	比率	平均年齢	平均在院日数
1	I71	大動脈瘤及び解離	46	43.0%	76.7	26.7
2	I83	下肢の静脈瘤	14	13.1%	64.6	5.1
3	I35	非リウマチ性大動脈弁障害	9	8.4%	76.9	48.6
3	I72	その他の動脈瘤及び解離	6	5.6%	71.7	12.2
3	I20	狭心症	5	4.7%	71.0	44.8

皮膚科

順位	ICD-10	疾患名 (ICD-10中分類名称に準ずる)	患者数	比率	平均年齢	平均在院日数
1	L03	蜂巣炎<蜂窩織炎>	43	13.3%	76.5	13.9
2	C44	皮膚のその他の悪性新生物	42	13.0%	78.8	5.1
3	D23	皮膚のその他の良性新生物	38	11.8%	46.9	3.0
4	B02	帯状疱疹 [帯状ヘルペス]	21	6.5%	78.4	8.5
5	D48	その他及び部位不明の性状不詳又は不明の新生物	20	6.2%	51.3	2.9

泌尿器科

順位	ICD-10	疾患名(ICD-10中分類名称に準ずる)	患者数	比率	平均年齢	平均在院日数
1	C61	前立腺の悪性新生物	96	27.1%	75.2	7.0
2	C67	膀胱の悪性新生物	74	20.9%	74.8	7.2
3	N20	腎結石及び尿管結石	29	8.2%	70.8	7.2
4	C65	腎盂の悪性新生物	21	5.9%	75.5	6.6
5	N10	急性尿細管間質性腎炎	20	5.6%	78.0	9.9
6	N40	前立腺肥大(症)	18	5.1%	71.2	7.2
7	N39	尿路系のその他の障害	15	4.2%	79.9	14.6
8	C66	尿管の悪性新生物	13	3.7%	75.7	14.3
9	N17	急性腎不全	10	2.8%	71.6	12.1
10	N21	下部尿路結石	8	2.3%	79.6	6.8

眼科

順位	ICD-10	疾患名(ICD-10中分類名称に準ずる)	患者数	比率	平均年齢	平均在院日数
1	H25	老人性白内障	135	87.7%	76.7	4.2
2	H11	結膜その他の障害	6	3.9%	67.0	2.0
3	H26	その他の白内障	4	2.6%	72.5	5.0

耳鼻咽喉科

順位	ICD-10	疾患名(ICD-10中分類名称に準ずる)	患者数	比率	平均年齢	平均在院日数
1	J35	扁桃及びアデノイドの慢性疾患	93	13.9%	17.7	6.3
2	J32	慢性副鼻腔炎	92	13.8%	53.6	6.5
3	G47	睡眠障害	85	12.7%	55.1	2.1
4	H81	前庭機能障害	64	9.6%	67.6	5.2
5	G51	顔面神経障害	35	5.2%	53.8	10.1
6	H91	その他の難聴	32	4.8%	59.9	9.8
7	J34	鼻及び副鼻腔のその他の障害	24	3.6%	52.9	6.1
7	J36	扁桃周囲膿瘍	20	3.0%	48.3	6.7
9	J03	急性扁桃炎	17	2.5%	29.8	6.7

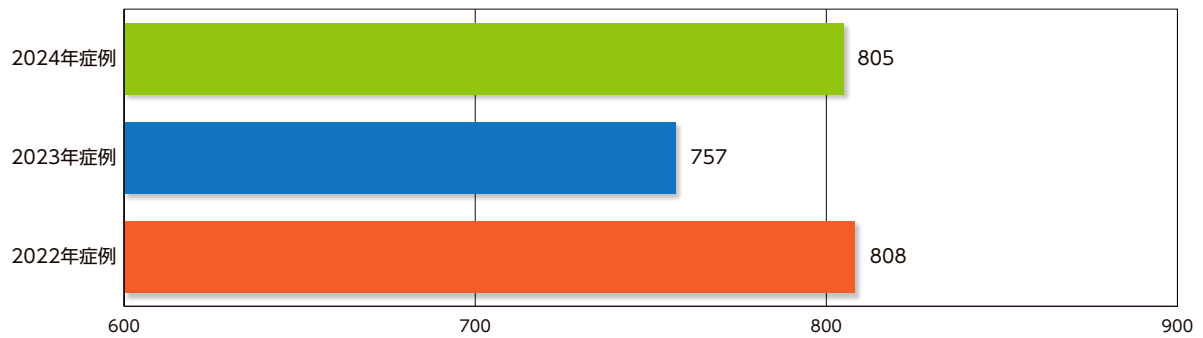
歯科口腔外科

順位	ICD-10	疾患名(ICD-10中分類名称に準ずる)	患者数	比率	平均年齢	平均在院日数
1	K07	歯顎顔面(先天)異常[不正咬合を含む]	23	34.3%	28.7	2.8
2	K01	埋伏歯	13	19.4%	18.2	2.8
3	K10	顎骨のその他の疾患	7	10.4%	69.4	10.3
3	K04	歯髓及び根尖部歯周組織の疾患	7	10.4%	63.9	7.6

※個人が特定できる可能性がある数値(3件以下)は「*」で掲載しています。

院内がん登録データに係る統計 ―2024年診断症例―

登録件数

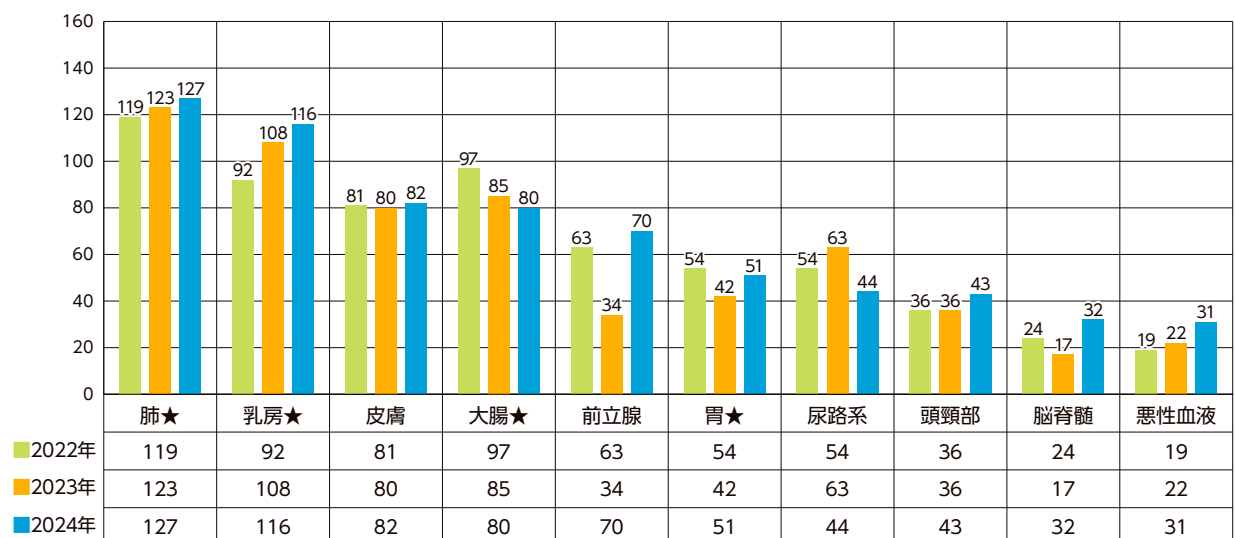


診断年別主要部位別登録件数

部位	2022年	2023年	2024年	2024年症例備考
頭頸部	36	36	43	*口唇及び口腔(14件)、声門(12件)、咽頭(11件)など
食道	12	16	14	扁平上皮癌、上皮内癌など
胃★	54	42	51	管状腺癌、腺癌、GISTなど
大腸★	97	85	80	管状腺癌、腺癌、上皮内癌など *結腸(52件)、直腸(28件)
肝★	24	26	27	肝細胞癌、肝内胆管癌、神経内分泌癌
膵	30	28	24	腺癌、腺扁平上皮癌など
肺★	119	123	127	腺癌、扁平上皮癌、小細胞癌など
皮膚	81	80	82	基底細胞癌、有棘細胞癌など
乳房★	92	108	116	浸潤性乳管癌、非浸潤性乳管癌、小葉癌など
前立腺	63	34	70	腺癌、小細胞神経内分泌癌
尿路系	54	63	44	*膀胱(28件)、腎盂・尿管(11件)、腎(5件)
脳脊髄	24	17	32	髄膜腫、下垂体腺腫など ※脳脊髄は良性等も含む
甲状腺	20	10	12	甲状腺乳頭癌
悪性血液	19	22	31	白血病、リンパ腫、骨髄腫、他の造血器腫瘍
その他	83	67	52	*肝外胆管(12件)、原発不明(9件)、胸膜(6件)、胸腺(5件)など

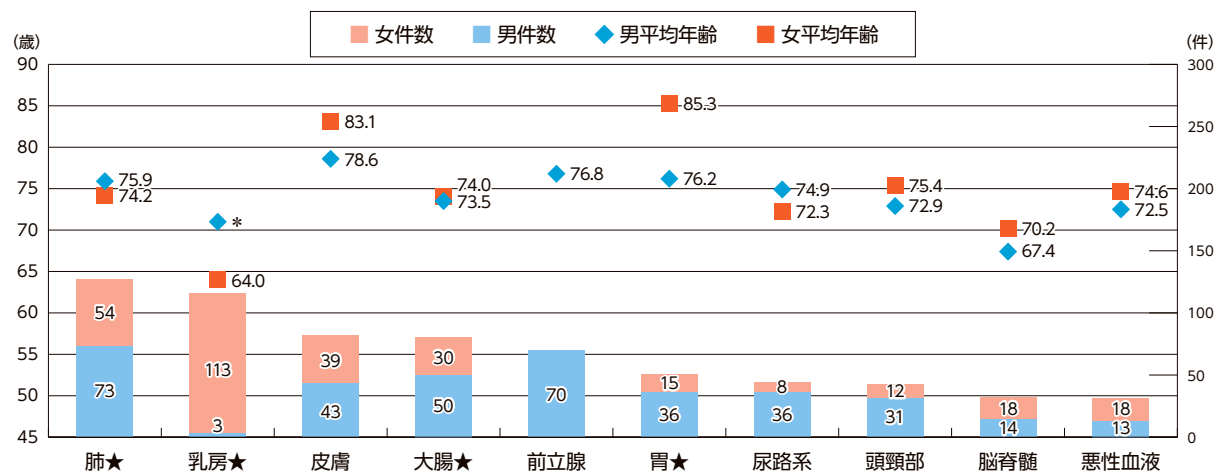
★は5大部位

登録上位10部位



※個人が特定できる可能性がある数値(3件以下)は「*」で掲載しています。

性別登録上位10部位別件数と平均年齢



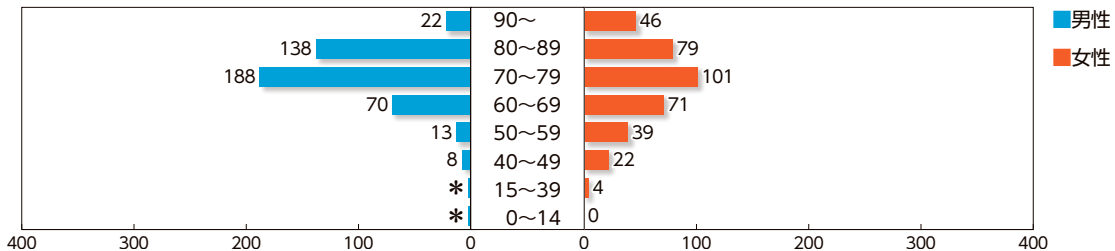
★は5大部位

性別年代別登録内訳と年齢分布

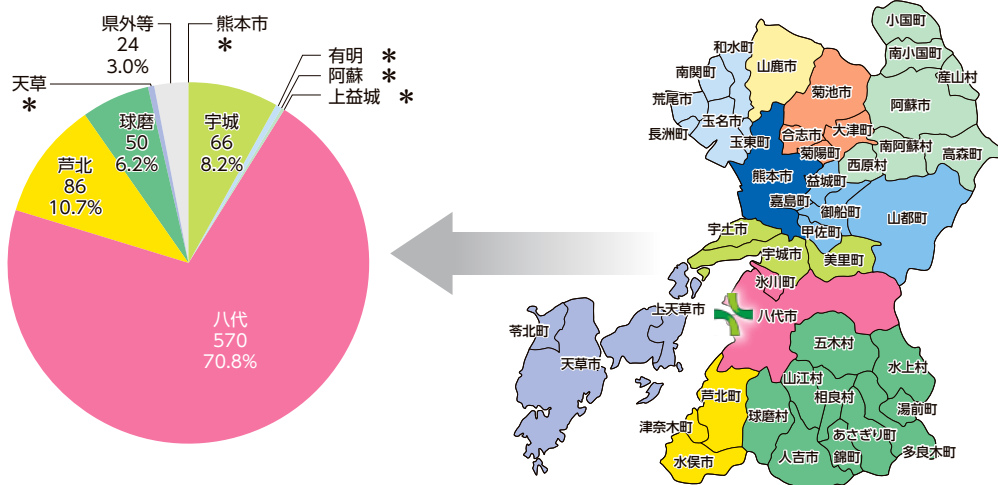
男性全体	0～14歳		15～39歳		40～49歳		50～59歳	
	該当部位	各*	該当部位	各*	該当部位	各*	該当部位	各*
肺★					大腸★	*	大腸★	*
前立腺					頭頸部	*	胃★	*
大腸★					肺★	*	肺★	*
皮膚					皮膚	*	脳脊髄	*
胃★					膀胱	*	脾	*
尿路系					悪性血液	*	膀胱	*
頭頸部					など		など	
その他					計	8	計	13
肝★					80～89歳		90歳～	
脾					肺★	23	皮膚	4
脳脊髄					皮膚	21	肺★	*
食道					前立腺	21	膀胱	*
悪性血液					胃★	15	大腸★	*
乳房★					大腸★	10	肝★	*
甲状腺					頭頸部	10	脾	*
					など		など	
計					計	138	計	22

女性全体	0～14歳		15～39歳		40～49歳		50～59歳	
	該当部位	各*	該当部位	各*	該当部位	各*	該当部位	各*
乳房★					乳房★	16	乳房★	26
肺★					肺★	*	大腸★	*
皮膚					甲状腺	*	肺★	*
大腸★					大腸★	*	脳脊髄	*
その他					腎	*	皮膚	*
脳脊髄							悪性血液	*
悪性血液							など	
胃★					計	22	計	39
頭頸部					80～89歳		90歳～	
肝★					肺★	14	皮膚	16
甲状腺					乳房★	14	胃★	4
脾					皮膚	12	大腸★	4
尿路系					胃★	8	肺★	4
食道					脳脊髄	6	肝★	*
					大腸★	5	卵巣	*
					悪性血液	5	脾	*
					など		など	
計					計	79	計	46

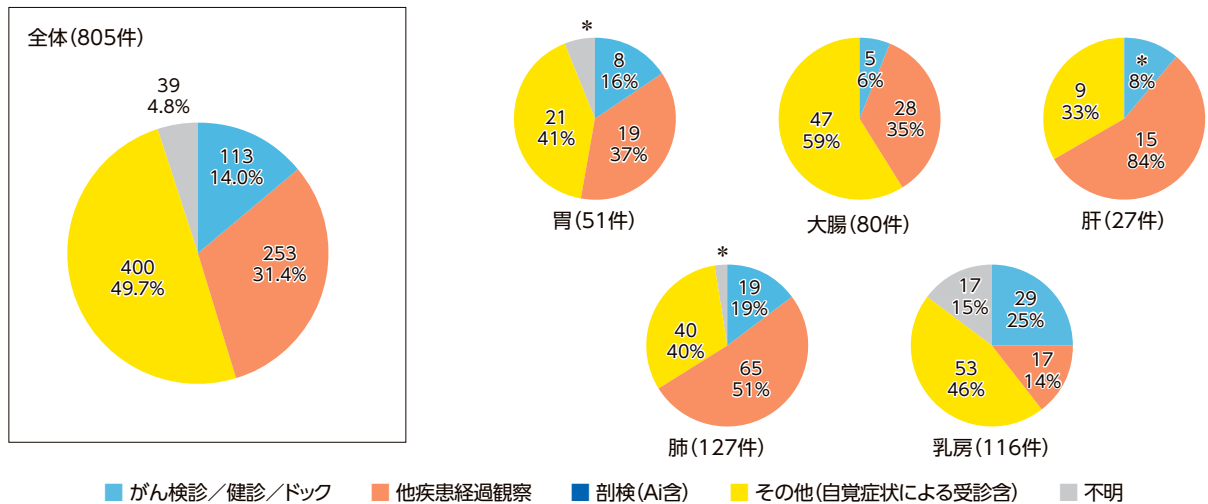
年齢分布



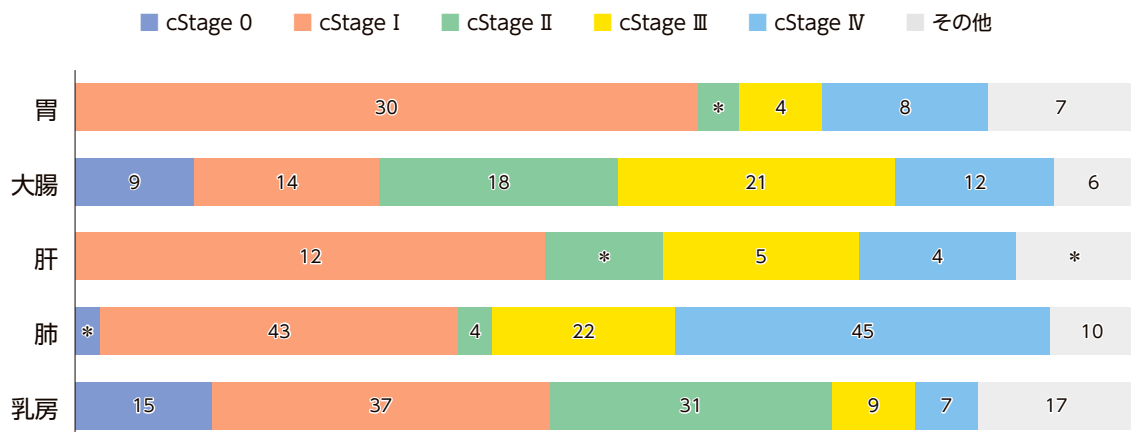
患者住所 医療圏別登録の状況



発見経緯 5大部位の内訳



5大部位別Stage件数

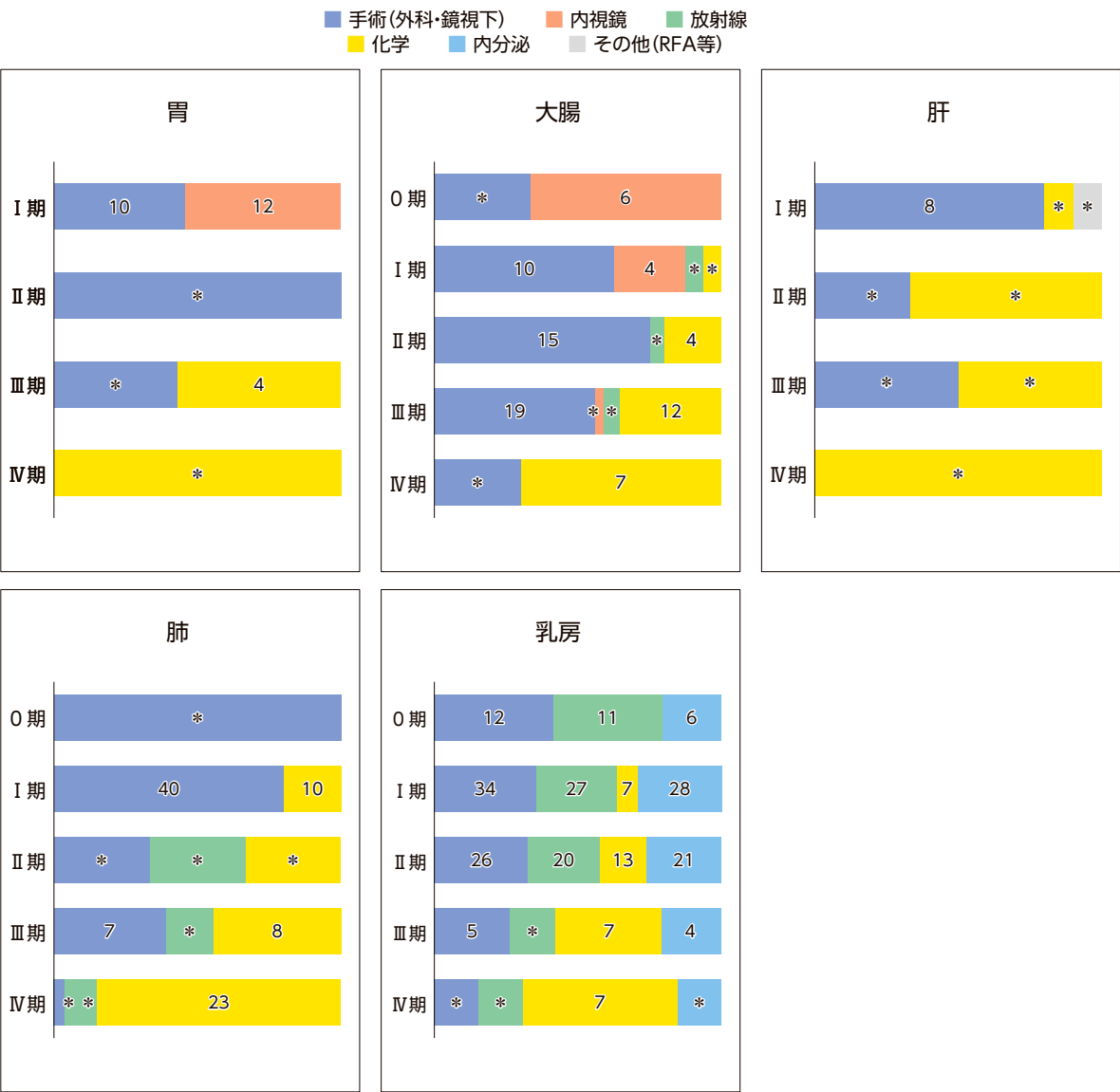


※ステージは総合ステージ 【UICC分類第8版】

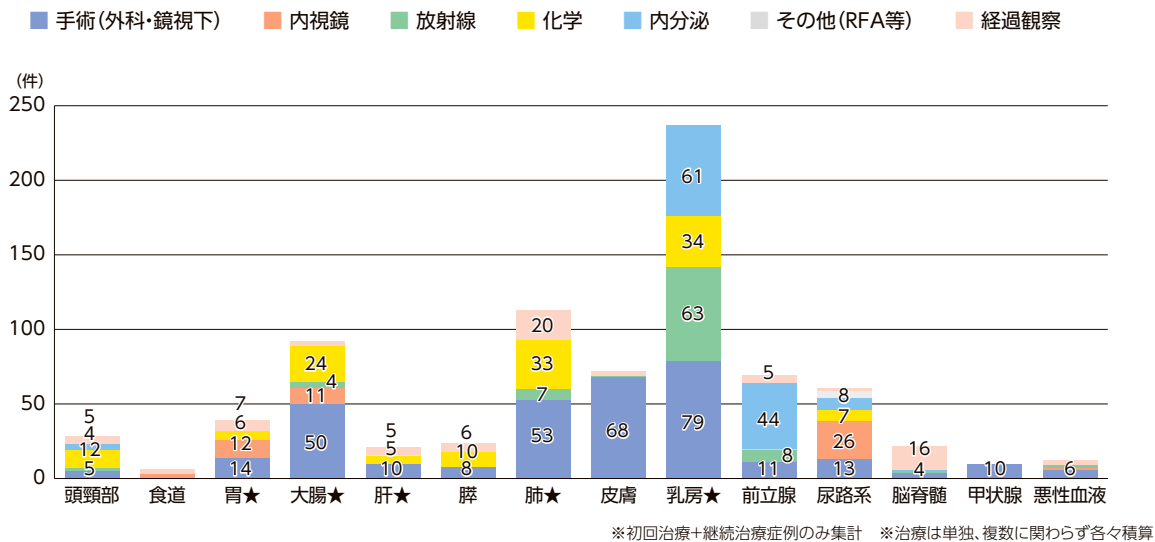
(術前治療なし・観血的治療例はpStage、術前治療あり又は観血的治療なしの場合はcStage)

※UICC病期分類がないもの、分類不明なものはその他で集計

5大部位(総合Stage別)の主な治療



主要部位別治療の内訳



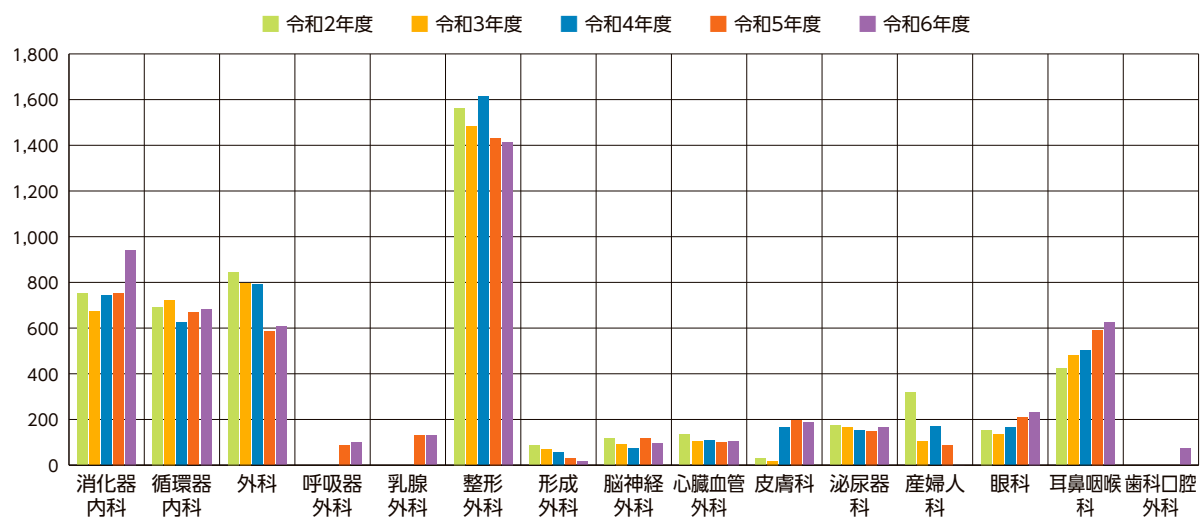
高度医療

※令和5年度から、外科が細分化(呼吸器外科、乳腺外科追加) ※令和6年度、歯科口腔外科を開設

単価 (年度実績4-3月)

	1人1日当り単価(入院)					1人1日当り単価(外来)				
	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度
内科	-	-	-	-	-	19,239	20,447	18,690	17,756	17,721
精神科	-	-	-	-	-	3,732	2,241	2,046	2,242	3,000
脳神経内科	49,046	50,493	52,335	51,460	53,487	11,091	10,800	13,438	15,861	22,595
呼吸器内科	48,379	51,332	55,340	53,511	52,079	37,291	36,728	33,064	33,709	36,586
消化器内科	51,790	50,054	52,025	56,410	56,815	23,423	27,044	26,820	27,048	24,939
糖尿病・代謝内科	38,632	42,544	41,663	42,274	44,205	11,058	11,308	11,002	10,852	10,962
循環器科	118,319	110,396	113,985	116,249	124,889	16,448	15,494	16,081	16,864	15,544
小児科	65,640	66,304	71,338	72,252	75,824	22,921	21,207	23,130	26,427	24,535
外科	82,920	80,382	89,766	81,998	87,442	22,488	22,601	26,134	23,259	19,321
呼吸器外科	-	-	-	141,256	166,518	-	-	-	18,901	27,553
乳腺外科	-	-	-	89,518	89,280	-	-	-	27,385	26,739
整形外科	61,195	60,635	64,057	63,699	68,916	9,366	9,437	9,596	9,445	9,559
形成外科	57,990	62,222	66,922	76,995	82,441	7,995	7,129	7,199	7,784	8,128
脳神経外科	57,073	56,406	56,339	64,250	75,073	13,803	13,305	13,681	13,564	14,207
心臓血管外科	146,607	169,075	159,606	199,341	143,499	14,382	14,197	15,406	16,026	18,191
皮膚科	44,731	41,906	56,197	57,518	59,156	8,012	7,584	9,199	10,601	12,649
泌尿器科	58,638	59,217	67,777	72,672	72,871	19,984	20,135	21,978	21,161	22,643
産婦人科	67,500	69,936	75,314	80,830	-	8,846	8,525	8,046	8,603	7,602
眼科	103,051	105,309	105,258	109,094	108,107	8,510	10,228	10,326	11,129	10,647
耳鼻咽喉科	58,594	60,586	66,363	74,558	72,977	12,374	11,877	11,542	12,387	11,975
放射線科	-	-	-	-	-	28,392	26,131	26,216	23,332	24,233
麻酔科	-	-	-	-	-	98	249	530	516	130
理学診療科	35,107	38,234	-	-	-	13	264	143	43	2
医療相談科	-	-	-	-	-	30,427	32,316	30,046	30,519	34,510
歯科口腔外科	-	-	-	-	74,654	-	-	-	-	17,531
合 計	66,582	66,656	69,721	70,919	72,710	16,030	16,582	17,274	17,344	17,938

手術 (年度実績4-3月)

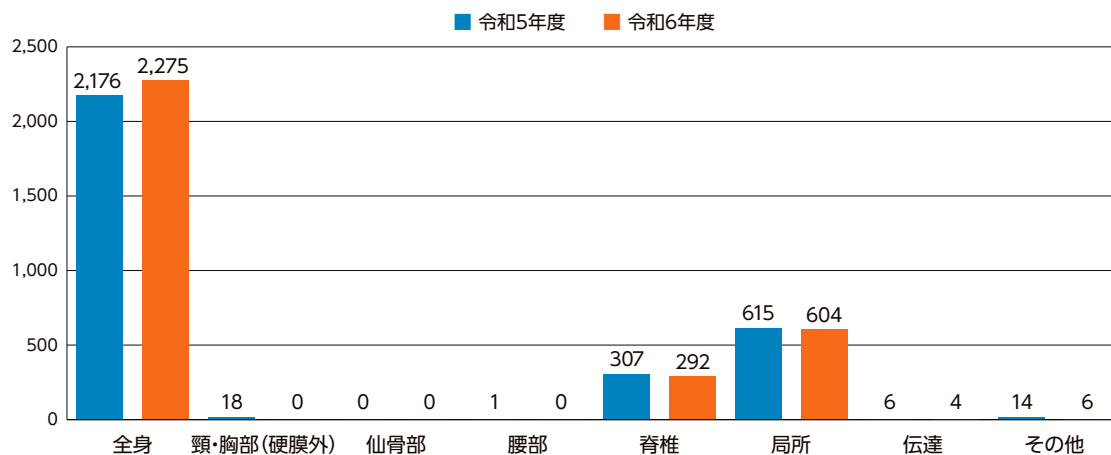


	消化器内科	循環器内科	外科	呼吸器外科	乳腺外科	整形外科	形成外科	脳神経外科	心臓血管外科	皮膚科	泌尿器科	産婦人科	眼科	耳鼻咽喉科	歯科口腔外科	合計
令和2年度	752	693	846	-	-	1,563	85	116	135	28	173	317	154	422	-	5,206
令和3年度	672	723	798	-	-	1,483	68	93	103	18	164	106	134	480	-	5,284
令和4年度	742	626	792	-	-	1,613	57	73	109	164	153	168	164	504	-	4,881
令和5年度	754	669	586	89	129	1,432	28	116	99	197	149	89	210	592	-	5,139
令和6年度	942	684	607	99	130	1,415	16	96	106	186	166	0	233	623	72	5,375

※入院と外来の手術室内手術件数(ただし、循環器内科と消化器内科については手術室外で行うため計上している)

麻酔（年度実績4-3月）

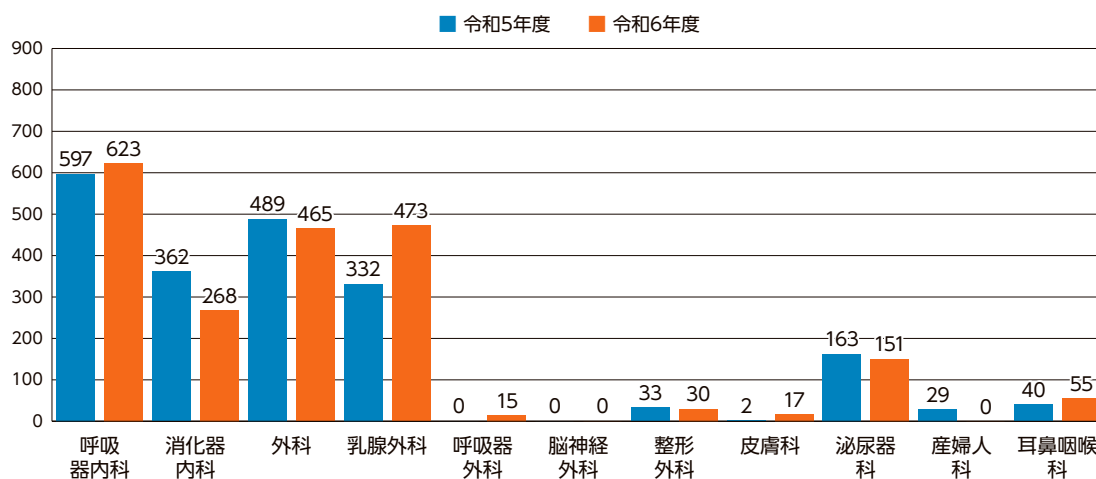
麻酔法別件数



	全身	頸・胸部 (硬膜外)	仙骨部	腰部	脊椎	局所	伝達	その他
令和5年度	2,176	18	0	1	307	615	6	14
令和6年度	2,275	0	0	0	292	604	4	6
※参考 令和4年度	2,153	50	0	9	362	547	7	26

外来化学療法加算（年度実績4-3月）

化学療法加算件数



※令和4年度は外来化学療法加算、外来腫瘍化学療法診療料の合計件数

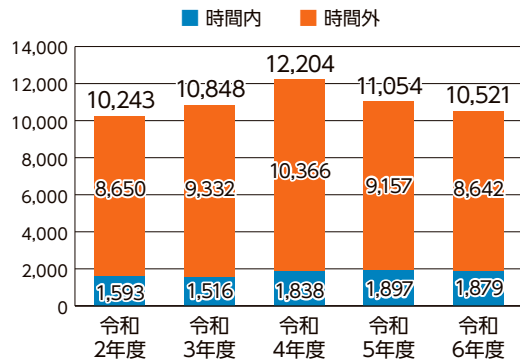
	呼吸器 内科	消化器 内科	外科	乳腺外科	呼吸器 外科	脳神経 外科	整形外科	皮膚科	泌尿器科	産婦人科	耳鼻 咽喉科
令和5年度	597	362	489	332	0	0	33	2	163	29	40
令和6年度	623	268	465	473	15	0	30	17	151	0	55
※参考 令和4年度	606	331	853	-	-	0	29	2	175	38	36

※令和5年度から、外科が細分化(呼吸器外科、乳腺外科追加) ※令和6年度10月から、歯科口腔外科を開設

救急医療(年度実績4-3月)

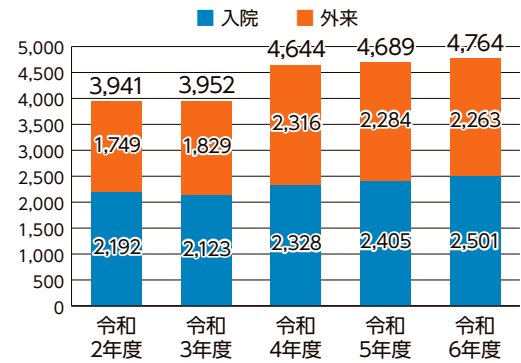
※令和5年度から、外科が細分化(呼吸器外科、乳腺外科追加)

救急患者数(時間内・時間外別)



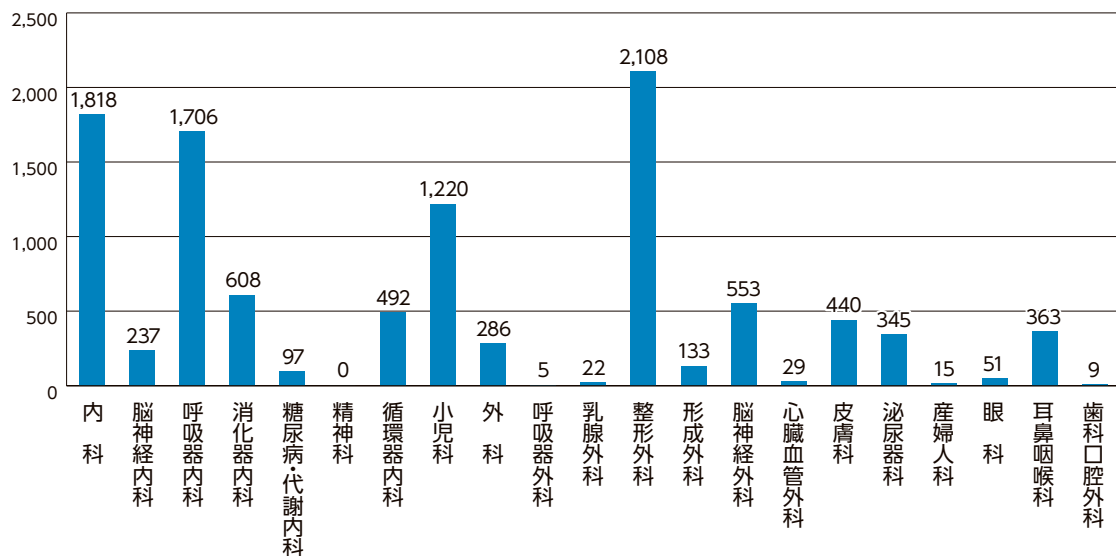
	時間内	時間外	合計
令和2年度	1,593	8,650	10,243
令和3年度	1,516	9,332	10,848
令和4年度	1,838	10,366	12,204
令和5年度	1,897	9,157	11,054
令和6年度	1,879	8,642	10,521

救急車搬送患者数(入院・外来別)(ヘリ含む)



	入院	外来	合計
令和2年度	2,192	1,749	3,941
令和3年度	2,123	1,829	3,952
令和4年度	2,328	2,316	4,644
令和5年度	2,405	2,284	4,689
令和6年度	2,501	2,263	4,764

診療科別救急患者数(令和6年度)

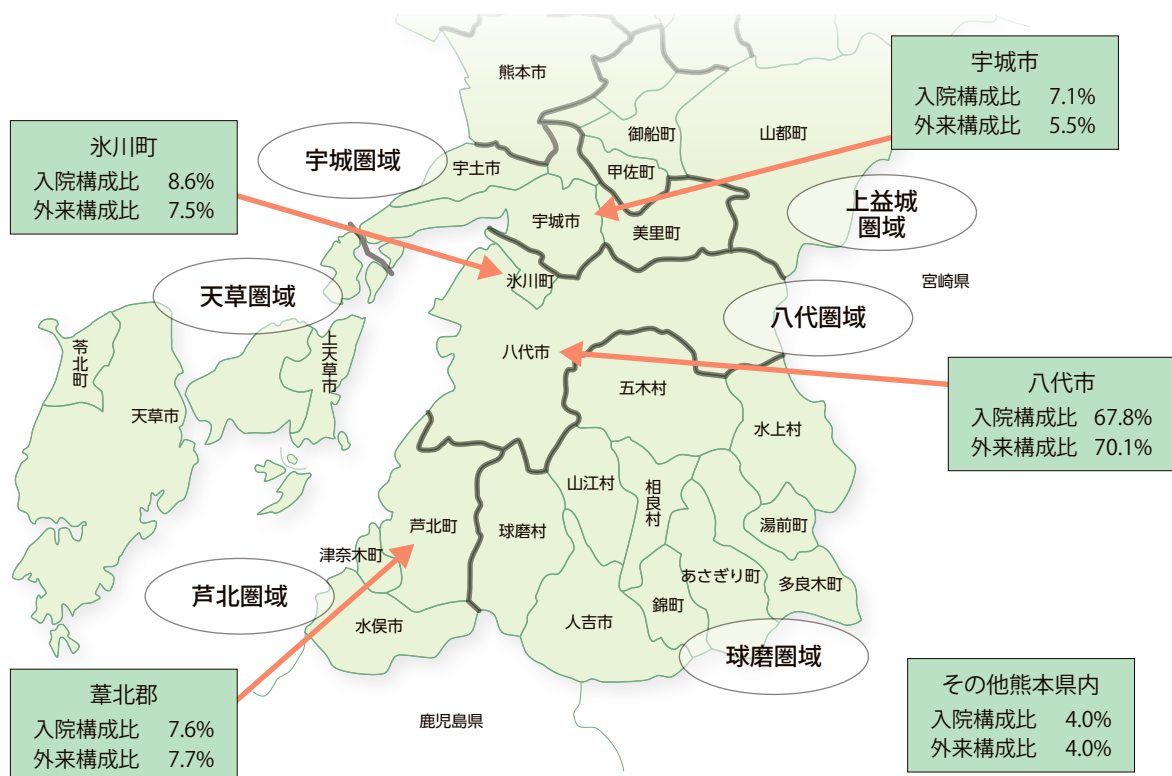


	令和5年度	令和6年度	※参考 令和4年度
内科	1,850	1,818	1,691
脳神経内科	332	237	288
呼吸器内科	1,844	1,706	2,759
消化器内科	530	608	508
糖尿病・代謝内科	80	97	82
精神科	1	0	0
循環器内科	498	492	529
小児科	1,292	1,220	1,775
外科	299	286	348
呼吸器外科	11	5	-
乳腺外科	23	22	-

	令和5年度	令和6年度	※参考 令和4年度
整形外科	2,159	2,108	2,160
形成外科	147	133	193
脳神経外科	577	553	532
心臓血管外科	29	29	24
皮膚科	459	440	444
泌尿器科	410	345	349
産婦人科	63	15	145
眼科	46	51	42
耳鼻咽喉科	400	363	335
歯科口腔外科	-	9	-
合計	11,050	10,528	12,204

※令和5年度から、外科が細分化(呼吸器外科、乳腺外科追加) ※令和6年度10月から、歯科口腔外科を開設

地域医療(年度実績4-3月)



			入院患者				外来患者			
			延患者数		労災患者		延患者数		労災患者	
					延患者数	構成比(%)			延患者数	構成比(%)
熊本県	八代医療圏	八代市	79,847	67.8	1,013	67.0	101,585	70.1	881	66.3
		氷川町	10,169	8.6	47	3.1	10,917	7.5	94	7.1
		小計	90,016	76.4	1,060	70.1	112,502	77.6	975	73.4
	葦北郡		8,993	7.6	68	4.5	11,109	7.7	32	2.4
	宇城市		8,321	7.1	151	10.0	8,029	5.5	144	10.8
	球磨郡		2,479	2.1	26	1.7	3,119	2.2	36	2.7
	その他県内		4,672	4.0	154	10.2	5,791	4.0	96	7.2
	熊本県 計		114,481	97.1	1,459	96.5	140,550	97.0	1,283	96.6
	福岡県		869	0.7	20	1.3	844	0.6	7	0.5
鹿児島県		1,376	1.2	24	1.6	1,488	1.0	33	2.5	
その他		1,115	0.9	9	0.6	2,039	1.4	5	0.4	
合 計		117,841	100.0	1,512	100.0	144,921	100.0	1,328	100.0	



独立行政法人労働者健康安全機構

熊本労災病院

Kumamoto Rosai

Kumamoto Rosai Hospital

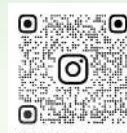
〒866-8533 熊本県八代市竹原町1670
TEL 0965-33-4151 FAX 0965-32-4405
<https://kumamotoh.johas.go.jp>



HP



フェイスブック
熊本労災病院公式



KUMAROUH.OFFICIAL
インスタグラム